

いわき市医療センター がん化学療法レジメン一覧

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C15-01	食道癌	食道癌 5-FU＋ネダプラチン	【1クール 28日間】 1日目 ①フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ＋ネダプラチン 90mg/m ² 【2時間】 2～5日目 ②フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ※ 放射線併用時は、照射1週目と6週目に行います。	
C15-02	食道癌	食道癌 5-FU＋シスプラチン	【1クール 28日間】 1日目 ①フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ＋シスプラチン 80mg/m ² 【2時間】 2～5日目 ②フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ※投与前後に十分な水分を静注します。 また、吐気止めのお薬を使用します。	
C15-03	食道癌	食道癌 5-FU＋シスプラチン＋放射線	【1クール 28日間】 1日目 ①フルオロウラシル(5-FU)注 350mg/m ² 【24時間持続静注】 ＋シスプラチン注 70mg/m ² 【2時間】 2～4日目 ②フルオロウラシル(5-FU)注 350mg/m ² 【24時間持続静注】 ※ 投与前後に十分な水分を点滴します。 また、吐気止めのお薬を使用します。 ※ 放射線療法を併用します。	
C15-6	食道癌	食道癌 mFOLFOX 6	【1クール 14日間】 1日目 ①レボホリナート注 200mg/m ² ＋オキサリプラチン注 85mg/m ² 【同時に120分】 ②フルオロウラシル(5-FU) ※急速静注 400mg/m ² 【約5分程度】 ③フルオロウラシル(5-FU) 2400mg/m ² 【46時間持続投与】 ※ ③は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C15-7	食道癌	食道癌 mFOLFOX 6＋放射線	【1クール 14日間】 1日目 ①レボホリナート注 200mg/m ² ＋オキサリプラチン注 85mg/m ² 【同時に120分】 ②フルオロウラシル(5-FU) ※急速静注 400mg/m ² 【約5分程度】 ③フルオロウラシル(5-FU) 1600mg/m ² 【46時間持続投与】 ※ ③は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。 ※ 放射線療法を併用します。	
C15-11	食道癌	食道癌 ドセタキセル	【1クール 21日間】 1日目 ①ドセタキセル注 70mg/m ² 【60分 点滴静注】 ↓ 3週間毎に実施	
C15-12	食道癌	食道癌 パクリタキセル	《1クール 28日間》 ①パクリタキセル注 100mg/m ² (Day1、8、15)	
C15-20	食道癌	食道癌 ニボルマブ(2週毎)	【1クール 14日間】 1日目 ①ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【1時間】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C15-21	食道癌	食道癌 ニボルマブ(4週毎)	【1クール 28日間】 1日目 ①ニボルマブ(オプジーボ)注 480mg【1時間】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C15-22	食道癌	食道癌 ペムブロリズマブ(3週毎)	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 200mg【30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C15-23	食道癌	食道癌 ペムブロリズマブ(6週毎)	【1クール 42日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 400mg【30分】 ↓ 43日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C15-24	食道癌	食道癌 3週毎 ペムブロリズマブ+シスプラチン+5-FU	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 200mg【30分】 ② フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ③ + シスプラチン注 80mg/m ² 【2時間】 2～5日目 ④ フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ↓ 22日目から同様に実施 ※腎障害予防のために十分な水分を静注します。 また、吐気止めのお薬を使用します。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C15-25	食道癌	食道癌 6週毎 ペムブロリズマブ+シスプラチン+5-FU	【1クール 42日間】 ◆ 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 400mg【30分】 ② フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ③ + シスプラチン注 80mg/m ² 【2時間】 ◆ 2～5日目 ④ フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ◆ 22～26日目 上記、②・③・④を実施します。 ↓ 43日目から同様に繰り返します ※腎障害予防のために十分な水分を静注します。 また、吐気止めのお薬を使用します。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C15-26 C15-27	食道癌	食道癌 2週毎 ニボルマブ+シスプラチン+5-FU	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【30分】 ② フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ③ + シスプラチン注 80mg/m ² 【2時間】 2～5日目 ④ フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 15日目 ⑤ ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【30分】 ※腎障害予防のために十分な水分を静注します。 また、吐気止めのお薬を使用します。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C15-28	食道癌	食道癌 4週毎 ニボルマブ+シスプラチン+5-FU	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 480mg【30分】 ② フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ③ + シスプラチン注 80mg/m ² 【2時間】 2～5日目 ④ フルオロウラシル(5-FU)注 400mg/m ² 【24時間持続静注】 ※腎障害予防のために十分な水分を静注します。 また、吐気止めのお薬を使用します。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C15-29	食道癌	食道癌 ニボルマブ+イビリムマブ	【1クール 42日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 360mg【30分】 ② イビリムマブ(ヤーボイ)注 1mg/kg【30分】 21日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 360mg【30分】 ※ ①を投与後、30分間経過観察をします	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ、イビリムマブ
C16-04	胃癌	胃癌 2週毎 イリノテカン	【1クール 49日間】 1日目 ・ 15日目 ・ 29日目 ① イリノテカン注 150mg/m ² 【90分】 ↓ 2週間毎に3回投与し3週間休薬します。	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C16-06	胃癌	胃癌 S-1 + ドセタキセル	【1クール 21日間】 1日目 ① ドセタキセル注 40mg/m ² 【1時間】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② S-1 (ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回 【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25 : 40mg/回 × 2 1.25≦体表面積<1.5 : 50mg/回 × 2 1.5≦体表面積 : 60mg/回 × 2
C16-08	胃癌	胃癌 3週毎 S-1 + シスプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① シスプラチン注 60mg/m ² 【120分】 (前後に十分な補液を点滴します) 1～14日目 (1日目の夕食後から14日目の朝食後まで) ② S-1 (ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回 【1日2回内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25 : 40mg/回 × 2 1.25≦体表面積<1.5 : 50mg/回 × 2 1.5≦体表面積 : 60mg/回 × 2
C16-09	胃癌	胃癌 5週毎 S-1 + シスプラチン	【1クール 35日間】 1～21日目 (1日目の夕食後から21日目の朝食後まで) ① S-1 (ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回 【1日2回内服 し、14日間休薬】 8日目 ② シスプラチン注 60mg/m ² 【120分】 (前後に十分な補液を点滴します) ↓ 36日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25 : 40mg/回 × 2 1.25≦体表面積<1.5 : 50mg/回 × 2 1.5≦体表面積 : 60mg/回 × 2
C16-10	胃癌	胃癌 ドセタキセル	【1クール 21日間】 1日目 ① ドセタキセル注 60mg/m ² 【60分】	
C16-11	胃癌	胃癌 毎週 パクリタキセル	【1クール 28日間】 1・8・15日目 ① パクリタキセル注 80mg/m ² 【60分】 1週間ごとに3回点滴静注し、2週間休薬します。	
C16-13	胃癌	胃癌 トラスツズマブ単独	【1クール 21日間】 1日目 ① トラスツズマブ注 60mg/kg【30分】 ※ 副作用が出た場合、投与時間が延びる場合があります。	
C16-14	胃癌	胃癌 3週毎 アブラキサン	【1クール 21日間】 1日目 ① アブラキサン注 260mg/m ² 【30分】	
C16-15 C16-16	胃癌	胃癌 トラスツズマブ + S-1 + シスプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① トラスツズマブ注 【初回90分】 8mg/kg【何もなければ2回目以降は30分】 ② シスプラチン注 60mg/m ² 【120分】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ S-1 (ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回 【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 投与前後に十分な水分を点滴します。 また、吐気止めのお薬を使用します。	<S-1の投与量> 体表面積<1.25 : 40mg/回 × 2 1.25≦体表面積<1.5 : 50mg/回 × 2 1.5≦体表面積 : 60mg/回 × 2
C16-17 C16-18	胃癌	胃癌 トラスツズマブ + カペシタビン + シスプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① トラスツズマブ注 8mg/kg【初回90分】 6mg/kg(2回目以降)【何もなければ2回目以降は30分】 ② シスプラチン注 80mg/m ² 【120分】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ カペシタビン(ゼローダ錠) 1000mg/m ² /回 【1日2回内服 し、7日間休薬】 ↓	<カペシタビン(ゼローダ錠) 投与量> 体表面積 1.36㎡未満(1200mg/回) × 2 1.36～1.66㎡未満(1500mg/回) × 2 1.66～1.96㎡未満(1800mg/回) × 2 1.96㎡以上(2100mg/回) × 2

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
			22日目から同様に実施 ※ 投与前後に十分な水分を点滴します。 また、吐気止めのお薬を使用します。	
C16-19 C16-20	胃癌	胃癌 オキサリプラチン+S-1	【1クール 21日間】 1日目 ① オキサリプラチン注 100mg/m ² or 130mg/m ² 【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② S-1(ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 ×2 1.25≦体表面積<1.5: 50mg/回 ×2 1.5≦体表面積: 60mg/回 ×2
C16-21	胃癌	胃癌 ラムシルマブ+パクリタキセル	【1クール 28日間】 1・15日目 ① ラムシルマブ(サイラムザ注) 8mg/kg【60分】 (ラムシルマブ初回投与は投与後60分間経過をみて、次の注射に移ります。2～4回目は15分間経過をみます。) ② パクリタキセル注 80mg/m ² 【60分】 8日目 ③ パクリタキセル注 80mg/m ² 【60分】 ※ 16～28日目は休薬期間	
C16-22	胃癌	胃癌 ラムシルマブ単独	【1クール 28日間】 1・15日目 ① ラムシルマブ(サイラムザ)注 8mg/kg【60分】 (ラムシルマブ4回目までは投与後に、60分間、経過観察します) ※ 16～28日目は休薬期間	
C16-23	胃癌	胃癌 オキサリプラチン+カベシタビン	【1クール 21日間】 1日目 ① オキサリプラチン注 130mg/m ² 【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② カベシタビン錠(ゼローダ錠) 1000mg/m ² /回【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<カベシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(1200mg/回) ×2 1.36～1.66㎡未満(1500mg/回) ×2 1.66～1.96㎡未満(1800mg/回) ×2 1.96㎡以上(2100mg/回) ×2
C16-24	胃癌	胃癌 ラムシルマブ+アブラキサン	【1クール 28日間】 1・15日目 ① ラムシルマブ(サイラムザ注) 8mg/kg【60分】 (ラムシルマブ初回投与は投与後60分間経過をみて、次の注射に移ります。2～4回目は15分間経過をみます。) ② アブラキサン注 100mg/m ² 【30分】 8日目 ③ アブラキサン注 100mg/m ² 【30分】 ※ 16～28日目は休薬期間	
C16-25	胃癌	胃癌 mFOLFOX 6	【1クール 14日間】 1日目 ① レボホリナート注+オキサリプラチン注 85mg/m ² 【同時に120分】 ② フルオロウラシル(5-FU) ※急速静注 400mg/m ² 【約5分程度】 ③ フルオロウラシル(5-FU) 2400mg/m ² 【46時間持続投与】 ※ ③は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C16-26	胃癌	胃癌 3週毎 S-1+シスプラチン(外来)	【1クール 21日間】 1日目 ① シスプラチン注 60mg/m ² 【60分】 (前後に十分な補液を点滴します) ② S-1(ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回【1日2回内服 し、7日間休薬】 1～14日目 (1日目の夕食後から14日目の朝食後まで) ↓ 22日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 ×2 1.25≦体表面積<1.5: 50mg/回 ×2 1.5≦体表面積: 60mg/回 ×2
C16-27	胃癌	胃癌 5週毎 S-1+シスプラチン(外来)	【1クール 35日間】 1～21日目 (1日目の夕食後から21日目の朝食後まで) ① S-1(ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回 【1日2回内服 し、14日間休薬】 8日目 ② シスプラチン注 60mg/m ² 【60分】 (前後に十分な補液を点滴します) ↓ 36日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 ×2 1.25≦体表面積<1.5: 50mg/回 ×2 1.5≦体表面積: 60mg/回 ×2

レジメコード	分類	レジメ名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C16-32 C16-33 C16-34 C16-35	胃癌	胃癌 トラスツズマブ+オキサリプラチン+S-1	【1クール 21日間】 1日目 ① トラスツズマブ注 8mg/kg【初回90分】 6mg/kg(2回目以降)【何もなければ2回目以降は30分】 ② オキサリプラチン注 100mg/m ² or 130mg/m ² 【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② S-1 (ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回 【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25 : 40mg/回 × 2 1.25≦体表面積<1.5 : 50mg/回 × 2 1.5≦体表面積 : 60mg/回 × 2
C16-36 C16-37	胃癌	胃癌 トラスツズマブ+オキサリプラチン+カペシタビン	【1クール 21日間】 1日目 ① トラスツズマブ注 8mg/kg【初回90分】 6mg/kg(2回目以降)【何もなければ2回目以降は30分】 ② オキサリプラチン注 130mg/m ² 【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② カペシタビン錠(ゼローダ錠) 1000mg/m ² /回 【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<カペシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(1200mg/回) × 2 1.36-1.66㎡未満(1500mg/回) × 2 1.66-1.96㎡未満(1800mg/回) × 2 1.96㎡以上(2100mg/回) × 2
C16-38	胃癌	胃癌 トラスツズマブ デルクステカン(エンハーツ)	【1クール 21日間】 1日目 ① トラスツズマブ デルクステカン注 (エンハーツ) 6.4mg/kg 【初回90分】 【何もなければ2回目以降は30分】 ↓ 22日目から同様に実施	
C16-50	胃癌	胃癌 ニボルマブ(2週毎)	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 【30分】 240mg ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C16-51	胃癌	胃癌 ニボルマブ(4週毎)	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 【30分】 480mg ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C16-52	胃癌	胃癌 3週毎 ニボルマブ+オキサリプラチン+S-1	【1クール 21日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 360mg【30分】(終了後、30分経過観察) ② オキサリプラチン注 130mg/m ² 【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ S-1 (ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	<S-1の投与量> 体表面積<1.25 : 40mg/回 × 2 1.25≦体表面積<1.5 : 50mg/回 × 2 1.5≦体表面積 : 60mg/回 × 2 【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C16-53	胃癌	胃癌 3週毎 ニボルマブ+オキサリプラチン+カペシタビン	【1クール 21日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 360mg【30分】(終了後、30分経過観察) ② オキサリプラチン注 130mg/m ² 【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ カペシタビン錠(ゼローダ錠) 1000mg/m ² /回 【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	<カペシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(1200mg/回) × 2 1.36-1.66㎡未満(1500mg/回) × 2 1.66-1.96㎡未満(1800mg/回) × 2 1.96㎡以上(2100mg/回) × 2 【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C16-55	胃癌	胃癌 ベムプロリズマブ+SOX130	【1クール 21日間】 ① ベムプロリズマブ注(キイトルーダ) 200mg/body (Day1) ② オキサリプラチン注 130mg/m ² (Day1) ③ テガフル/キメシル/オテテシルカリウム錠(S-1) ※ (Day1夕- Day15朝:1日2回、14日間内服)	<S-1投与量> 体表面積 1.25㎡未満(80mg/回) × 2 1.25-1.5㎡未満(100mg/回) × 2 1.5㎡以上(120mg/回) × 2 【免疫チェックポイント阻害薬】 キイトルーダ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C16-54	胃癌	胃癌 2週毎 ニボルマブ+mFOLFOX6	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【30分】(終了後、30分経過観察) ② レボホリナート注+オキサリプラチン注 85mg/m²【同時に120分】 ③ フルオロウラシル(5-FU) ※急速静注 400mg/m²【約5分程度】 ④ フルオロウラシル(5-FU) 2400mg/m²【48時間持続投与】 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。 ↓ 15日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C16-58	胃癌	胃癌 ペムブロリズマブ+CapeOX	【1クール 21日間】 ① ペムブロリズマブ注(キイトルーダ) 200mg/body (Day1) ② オキサリプラチン注 130mg/m² (Day1) ③ カペシタビン錠(ゼローダ) 1000mg/m²/回 (Day1タ-Day15朝:1日2回、14日間内服)	<カペシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(1200mg/回) × 2 1.36-1.66㎡未満(1500mg/回) × 2 1.66-1.96㎡未満(1800mg/回) × 2 1.96㎡以上(2100mg/回) × 2 【免疫チェックポイント阻害薬】 キイトルーダ
C16-59	胃癌	胃癌 ペムブロリズマブ+トラスツズマブ +CapeOX	【1クール 21日間】 ① ペムブロリズマブ注(キイトルーダ) 200mg/body (Day1) ② トラスツズマブ注 初回:8mg/kg (Day1) 以降:6mg/kg (Day1) ③ オキサリプラチン注 130mg/m² (Day1) ④ カペシタビン錠(ゼローダ) 1000mg/m²/回 (Day1タ-Day15朝:1日2回、14日間内服)	<カペシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(1200mg/回) × 2 1.36-1.66㎡未満(1500mg/回) × 2 1.66-1.96㎡未満(1800mg/回) × 2 1.96㎡以上(2100mg/回) × 2 【免疫チェックポイント阻害薬】 キイトルーダ
C16-81 C16-82	胃癌	胃癌 ゾルベツキシマブ+CapeOX	【1クール 21日間】 1日目 ① ゾルベツキシマブ(ピロイ)注 初回800mg/m² 2回目以降600mg/m² 【有害事象の発現を確認しながら 点滴静注】 ② オキサリプラチン注 130mg/m²【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ カペシタビン錠(ゼローダ錠)1000mg/m²/回 【1日2回 14日間内服し、7日間休薬】 ※有害事象を予防するための薬剤を投与します。	<カペシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(1200mg/回) × 2 1.36-1.66㎡未満(1500mg/回) × 2 1.66-1.96㎡未満(1800mg/回) × 2 1.96㎡以上(2100mg/回) × 2
C16-83 C16-84	胃癌	胃癌 ゾルベツキシマブ+mFOLFOX 6	【1クール 14日間】 1日目 ① ゾルベツキシマブ(ピロイ)注 初回800mg/m² 2回目以降400mg/m² 【有害事象の発現を確認しながら 点滴静注】 ② レボホリナート注 200mg/m²+オキサリプラチン注 85mg/m² 【同時に120分】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/m² ※急速静注【約5分程度】 ④ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/m² 【46時間持続投与】 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。 ※ 有害事象を予防するための薬剤を投与します。	
C18-02	大腸癌	大腸癌 5-FU/LV2	【1クール 14日間】 1日目 ① レボホリナート注 200mg/m²【120分】 ② フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/m²急速静注 【約5分程度】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/m²【46時間持続投与】 ※ ③は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-03	大腸癌	大腸癌 5-FU/LV2+ペバシズマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 5mg/kg 【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ② レボホリナート注 200mg/m²【2時間】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/m² 急速静注 【約5分程度】 ④ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/m²【46時間持続投与】 ↓ 2週間毎実施 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-04 C18-05	大腸癌	大腸癌 イリノテカン+セツキシマブ	【1クール 49日間】 1・8・15・22・29・36・43 日目 ① セツキシマブ注(アービタックス) ※初回と2回目以降は投与量・時間が変更になります 初回 400mg/m² 2回目以降 250mg/m²【初回120分、2回目以降60分】 1・15・29 日目 ② イリノテカン注 150mg/m²【90分】 ↓ 50日目以降に同様に実施	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C18-06	大腸癌	大腸癌 mFOLFOX 6	【1クール 14日間】 1日目 ① レボホリナート注 200mg/m²＋オキサリプラチン注 85mg/m²【同時に120分】 ② フルオロウラシル(5-FU) 400mg/m² ※急速静注【約5分程度】 ③ フルオロウラシル(5-FU) 2400mg/m²【46時間持続投与】 ※ ③は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-07	大腸癌	大腸癌 mFOLFOX6＋ペバシズマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバステン) 5mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ② レボホリナート注 200mg/m²＋オキサリプラチン注 85mg/m²【同時に120分】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/m² ※急速静注【約5分程度】 ④ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/m²【46時間持続投与】 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-08 C18-09	大腸癌	大腸癌 mFOLFOX 6＋セツキシマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① セツキシマブ注(アービタックス) ※初回と2回目以降は投与量・時間が変更になります 初回400mg/m² 2回目以降250mg/m²【初回120分、2回目以降60分】 ② レボホリナート注 200mg/m²＋オキサリプラチン注 85mg/m² 【同時に120分】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/m² ※急速静注【約5分程度】 ④ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/m² 【46時間持続投与】 8日目 ⑤ セツキシマブ注(アービタックス) 250mg/m²【60分】 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-10	大腸癌	大腸癌 mFOLFOX 6＋パニツムマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① パニツムマブ注(ベクティビックス) 6mg/kg【60分】 ② レボホリナート注 200mg/m²＋オキサリプラチン注 85mg/m²【同時に120分】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/m² ※急速静注【約5分程度】 ④ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/m²【46時間持続投与】 ↓ 2週間毎実施 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-11	大腸癌	大腸癌 FOLFIRI	【1クール 14日間】 1日目 ① レボホリナート注 200mg/m²＋イリノテカン注 150mg/m²【同時に120分】 ② フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/m² ※急速静注【約5分程度】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/m²【46時間持続投与】 ↓ 2週間毎実施 ※ ③は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-12	大腸癌	大腸癌 FOLFIRI＋ペバシズマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバステン) 5mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ② レボホリナート注 200mg/m²＋イリノテカン注 150mg/m² 【同時に120分】 ③ フルオロウラシル(5-FU) 400mg/m² ※急速静注【約5分程度】 ④ フルオロウラシル(5-FU) 2400mg/m² 【46時間持続投与】 ↓ 2週間毎実施 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-13 C18-14	大腸癌	大腸癌 FOLFIRI＋セツキシマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① セツキシマブ注(アービタックス) ※初回と2回目以降は投与量・時間が変更になります 初回 400mg/m² 2回目以降 250mg/m²【初回120分、2回目以降60分】 ② レボホリナート注 200mg/m²＋イリノテカン注 150mg/m² 【同時に120分】 ③ フルオロウラシル(5-FU) 400mg/m² ※急速静注【約5分程度】 ④ フルオロウラシル(5-FU) 2400mg/m² 【46時間持続投与】 ↓ 2週間毎実施	
C18-15	大腸癌	大腸癌 FOLFIRI＋パニツムマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① パニツムマブ注(ベクティビックス) 6mg/kg【60分】 ② レボホリナート注 200mg/m²＋イリノテカン注 150mg/m² 【同時に120分】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/m² ※急速静注【約5分程度】 ④ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/m² 【46時間持続投与】 ↓ 2週間毎実施 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C18-17	大腸癌	大腸癌 FOLFIRI+ラムシルマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① ラムシルマブ注(サイラムザ) 8mg/kg【60分】 ② 生理食塩液 【初回60分、2～4回目15分、5回目を以降 約5分】 ③ レボホリナート注 200mg/m ² + イリノテカン注 150mg/m ² 【同時に120分】 ④ フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/m ² ※急速静注【約5分程度】 ⑤ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/m ² 【46時間持続投与】 ↓ 2週間毎実施 ※ ⑤は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-18	大腸癌	大腸癌 FOLFIRI+アフリベルセプト	【1クール 14日間】 1日目 ① アフリベルセプト注(ザルトラップ) 4mg/kg【60分】 ② レボホリナート注 200mg/m ² + イリノテカン注 150mg/m ² 【同時に120分】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/m ² ※急速静注【約5分程度】 ④ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/m ² 【46時間持続投与】 ↓ 2週間毎実施 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-23	大腸癌	大腸癌 オキサリプラチン+カベシタビン	【1クール 21日間】 1日目 ① オキサリプラチン注 130mg/m ² 【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② カベシタビン錠(ゼローダ錠) 1000mg/m ² /回 【1日2回 14日間内服し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<カベシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(1200mg/回) × 2 1.36～1.66㎡未満(1500mg/回) × 2 1.66～1.96㎡未満(1800mg/回) × 2 1.96㎡以上(2100mg/回) × 2
C18-24	大腸癌	大腸癌 オキサリプラチン+カベシタビン+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 7.5mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ② オキサリプラチン注 130mg/m ² 【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ カベシタビン錠(ゼローダ錠) 1000mg/m ² /回 【1日2回 14日間内服し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<カベシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(1200mg/回) × 2 1.36～1.66㎡未満(1500mg/回) × 2 1.66～1.96㎡未満(1800mg/回) × 2 1.96㎡以上(2100mg/回) × 2
C18-25	大腸癌	大腸癌 カベシタビン+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 7.5mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ カベシタビン錠(ゼローダ錠) 1000mg/m ² /回 【1日2回 14日間内服し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<カベシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(1200mg/回) × 2 1.36～1.66㎡未満(1500mg/回) × 2 1.66～1.96㎡未満(1800mg/回) × 2 1.96㎡以上(2100mg/回) × 2
C18-35	大腸癌	大腸癌 オキサリプラチン+S-1	【1クール 21日間】 1日目 ① オキサリプラチン注 130mg/m ² 【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② S-1(ティーエスワン または エスワンタイホリ) 40～60mg/回【1日2回 14日間内服し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 × 2 1.25≤体表面積<1.5: 50mg/回 × 2 1.5≤体表面積: 60mg/回 × 2
C18-36	大腸癌	大腸癌 オキサリプラチン+S-1+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 7.5mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ② オキサリプラチン注 130mg/m ² 【120分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ S-1(ティーエスワン または エスワンタイホリ) 40～60mg/回【1日2回 14日間内服し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 × 2 1.25≤体表面積<1.5: 50mg/回 × 2 1.5≤体表面積: 60mg/回 × 2

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C18-37	大腸癌	大腸癌 S-1+ペバシズマブ	【1クール 42日間】 1・15・29日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 5mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 1～28日目 (1日目の夕食後から29日目の朝食後まで) ③ S-1(ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回【1日2回 28日間内服 し、14日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 ×2 1.25≤体表面積<1.5: 50mg/回 ×2 1.5≤体表面積: 60mg/回 ×2
C18-38	大腸癌	大腸癌 UFT/UZEL+ペバシズマブ	【1クール 28日間】 1・15 日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン)5mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 1～21日目 ② ユーエフティ および ユーゼル 【1日3回 21日間内服 し、7日間休薬】 ※食事の前後1時間を避けて、8時間ごとに内服 ↓ 29日目から同様に実施	<ユーエフティの投与量> 体表面積<1.17 300mg/day 1.17-1.49 400mg/day 1.50-1.83 500mg/day >1.83 600mg/day <ユーゼルの投与量> 25mg/回 ×3
C18-39	大腸癌	大腸癌 ロンサーフ+ペバシズマブ	【1クール 28日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 5mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 1～5日目、8～12日目 ② トリフルリジン/チピラシル(ロンサーフ) 35mg/m ² /回	<トリフルリジン/チピラシルの投与量> 1.07以上～1.23未満 40mg/回 ×2 1.23以上～1.38未満 45mg/回 ×2 1.38以上～1.53未満 50mg/回 ×2 1.53以上～1.69未満 55mg/回 ×2 1.69以上～1.84未満 60mg/回 ×2 1.84以上～1.99未満 65mg/回 ×2 1.99以上～2.15未満 70mg/回 ×2 2.15以上 75mg/回 ×2
C18-40	大腸癌	大腸癌 4週毎イリノテカン+S-1	【1クール 28日間】 1・15 日目 ① イリノテカン注 125mg/m ² 【90分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② S-1(ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回【1日2回 14日間内服 し、14日間休薬】 ↓ 29日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 ×2 1.25≤体表面積<1.5: 50mg/回 ×2 1.5≤体表面積: 60mg/回 ×2
C18-41	大腸癌	大腸癌 4週毎イリノテカン+S-1+ペバシズマブ	【1クール 28日間】 1・15 日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 5mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ② イリノテカン注 125mg/m ² 【90分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ S-1(ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回【1日2回 14日間内服 し、14日間休薬】 ↓ 29日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 ×2 1.25≤体表面積<1.5: 50mg/回 ×2 1.5≤体表面積: 60mg/回 ×2
C18-42	大腸癌	大腸癌 4週毎イリノテカン+S-1+パニツムマブ	【1クール 28日間】 1・15 日目 ① パニツムマブ注(ベクティビックス) 6mg/kg【60分】 ② イリノテカン注 125mg/m ² 【90分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ S-1(ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回【1日2回 14日間内服 し、14日間休薬】 ↓ 29日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 ×2 1.25≤体表面積<1.5: 50mg/回 ×2 1.5≤体表面積: 60mg/回 ×2
C18-43	大腸癌	大腸癌 3週毎イリノテカン+S-1	【1クール 21日間】 1 日目 ① イリノテカン注 150mg/m ² 【90分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② S-1(ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 ×2 1.25≤体表面積<1.5: 50mg/回 ×2 1.5≤体表面積: 60mg/回 ×2
C18-44	大腸癌	大腸癌 3週毎イリノテカン+S-1+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1 日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 7.5mg/kg 【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ② イリノテカン注 150mg/m ² 【90分 点滴静注】	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 ×2 1.25≤体表面積<1.5: 50mg/回 ×2 1.5≤体表面積: 60mg/回 ×2

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
			1～14日目（1日目の夕食後から15日目の朝食後まで） ③ S-1（ティーエスワン または エスワンタイホリ） 40～60mg/回【1日2回 14日間内服し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	
C18-45 C18-46	大腸癌	大腸癌 セツキシマブ単独	【1クール 35日間】 1・8・15・22・29日目 ① セツキシマブ注(アービタックス) ※初回と2回目を以降は投与量・時間が違います。 初回 400mg/m ² 2回目を以降 250mg/m ² 【初回2時間 2回目を以降1時間】 ※静脈点滴にて実施します。	
C18-47 C18-48	大腸癌	大腸癌 毎週セツキシマブ+エンコラフェニブ+ピニメチニブ	【1クール 7日間】 1日目 ① セツキシマブ注(アービタックス) ※初回と2回目を以降は投与量・時間が違います。 初回 400mg/m ² 2回目を以降 250mg/m ² 【初回2時間 2回目を以降1時間】 1日目～ 毎日内服 ②エンコラフェニブ(ピラフトピ カプセル) 1日1回 1回450mg【内服】 ③ピニメチニブ(メクトビ錠) 1日2回 1回 45mg【内服】 ※ 副作用により服用量を減らすことがあります。	
C18-49	大腸癌	大腸癌 イリノテカン+パニツムマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① パニツムマブ注(ベクティビックス) 6mg/kg【60分】 点滴静注 ① イリノテカン注 150mg/m ² 【90分】 点滴静注 ↓ 15日目から同様に実施	
C18-50	大腸癌	大腸癌 パニツムマブ単独	【1クール 14日間】 1日目 ① パニツムマブ注(ベクティビックス) 6mg/kg【60分 点滴静注】 ↓ 2週間毎実施	
C18-52	大腸癌	大腸癌 FOLFOXIRI	【1クール 14日間】 1日目 ① イリノテカン注 165mg/m ² 【90分】 ② レボホリナート注 200mg/m ² +オキサリプラチン注 85mg/m ² 【同時に120分】 ③ フルオロウラシル注 3200mg/m ² 【46時間】	
C18-53	大腸癌	大腸癌 FOLFOXIRI+ペバシズマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 5mg/kg 【初回は90分 2回目は60分 3回目を以降は30分】 ② イリノテカン注 165mg/m ² 【90分】 ③ レボホリナート注 200mg/m ² +オキサリプラチン注 85mg/m ² 【同時に120分】 ④ フルオロウラシル注 3200mg/m ² 【46時間】	
C18-54	大腸癌	大腸癌 m-FOLFOXIRI	【1クール 14日間】 1日目 ① イリノテカン注 150mg/m ² 【90分】 ② レボホリナート注 200mg/m ² +オキサリプラチン注 85mg/m ² 【同時に120分】 ③ フルオロウラシル注 2400mg/m ² 【46時間】 ※ ③は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C18-55	大腸癌	大腸癌 m-FOLFOXIRI+ペバシズマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 5mg/kg 【初回は90分 2回目は60分 3回目を以降は30分】 ② イリノテカン注 150mg/m ² 【90分】 ③ レボホリナート注 200mg/m ² +オキサリプラチン注 85mg/m ² 【同時に120分】 ④ フルオロウラシル注 2400mg/m ² 【46時間】 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C18-56	大腸癌	大腸癌 イリノテカン+カペシタビン	【1クール 21日間】 1日目 ① イリノテカン注 200mg/m²【90分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② カペシタビン(ゼローダ錠) 800mg/m²/回【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<カペシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(900mg/回) × 2 1.36-1.66㎡未満(1200mg/回) × 2 1.66-1.96㎡未満(1500mg/回) × 2 1.96㎡以上(1800mg/回) × 2
C18-57	大腸癌	大腸癌 イリノテカン+カペシタビン+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 7.5mg/kg 【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ② イリノテカン注 200mg/m²【90分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ③ カペシタビン(ゼローダ錠) 800mg/m²/回【1日2回 14日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施	<カペシタビン(ゼローダ錠)投与量> 体表面積 1.36㎡未満(900mg/回) × 2 1.36-1.66㎡未満(1200mg/回) × 2 1.66-1.96㎡未満(1500mg/回) × 2 1.96㎡以上(1800mg/回) × 2
C18-80	大腸癌	大腸癌 ニボルマブ+イビリムマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【30分】 ② イビリムマブ(ヤーボイ)注 1mg/kg【30分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ イビリムマブ注は4回を上限として投与します。 ※ ①と②の間は30分間 経過観察をします。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ、イビリムマブ
C18-81	大腸癌	大腸癌 ニボルマブ(2週毎)	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【30分】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C18-82	大腸癌	大腸癌 ニボルマブ(4週毎)	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 480mg【30分】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C22-10	肝細胞癌	肝細胞癌 ラムシルマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① ラムシルマブ(サイラムザ注) 8mg/kg【60分】 (ラムシルマブ初回および2回目の投与は終了後に60分間経過観察をします) ↓ 2週間後、同様に実施	
C22-30	肝細胞癌	肝細胞癌 アテゾリズマブ+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① アテゾリズマブ注(テセントリク)1200mg【初回60分、以降30分】 ② ペバシズマブ注(アバスチン) 15mg/kg【初回90分、2回目60分、以降30分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ アテゾリズマブ注の副作用で治療が継続できなくなった場合、ペバシズマブ注のみになります。	【免疫チェックポイント阻害薬】 アテゾリズマブ
C22-31	肝細胞癌	肝細胞癌 ペバシズマブ	【1クール 21日間】 ① アバスチン(ペバシズマブ)注 15mg/kg【点滴静注】【30分】 ※テセントリクの副作用により併用できなくなった場合に使用します。	
C22-50 C22-51	肝細胞癌	肝細胞癌 デュルバルマブ+トレメリムマブ	【1クール 28日間】 1日目 ① イミフィンジ注(デュルバルマブ) 30kg超 1500mg【1時間】 30kg以下 20mg/kg【1時間】 ② イジド注(トレメリムマブ) 30kg超 300mg【1時間】 30kg以下 4mg/kg【1時間】 ↓ 次回から①のみで継続	【免疫チェックポイント阻害薬】 デュルバルマブ、トレメリムマブ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C22-52 C22-53	肝細胞癌	肝細胞癌 デュルバルマブ単独	【1クール 28日間】 1日目 ① イミフィンジ注(デュルバルマブ) 30kg超 1500mg【1時間】 30kg以下 20mg/kg【1時間】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 デュルバルマブ
C22-54	肝細胞癌	肝細胞癌 ニボルマブ+イピリムマブ	《1クール 21日間》 ①ニボルマブ注(オプジーボ) 80mg/body (Day1) ②イピリムマブ注(ヤーボイ) 3mg/kg (Day1)	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C22-55 C22-56	肝細胞癌	肝細胞癌 ニボルマブ維持 (投与量により休薬期間変動)	《1クール 14日間》 ①ニボルマブ注(オプジーボ) 240mg/body (Day1) または、 《1クール 28日間》 ①ニボルマブ注(オプジーボ) 480mg/body (Day1)	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C24-01	胆道癌	胆道癌 GC(ゲムシタビン+シスプラチン)	【1クール 21日間】 1・8日目 ①シスプラチン注 25mg/m ² 【60分 点滴静注】 ②ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 ※ 腎障害予防のため、抗がん剤投与の前後に十分な水分を点滴します。	
C24-02	胆道癌	胆道癌 ペムブロリズマブ+シスプラチン+ゲムシタビン	【1クール 21日間】 1・8日目 ①シスプラチン注 25mg/m ² 【60分 点滴静注】 ②ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 1日目 ③ペムブロリズマブ 200mg【30分 点滴静注】 ※ 腎障害予防のため、抗がん剤投与の前後に十分な水分を点滴します。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C24-03	胆道癌	胆道癌 デュルバルマブ+シスプラチン+ゲムシタビン	【1クール 21日間】 1日目 ①デュルバルマブ(イミフィンジ)注 1500mg【60分 点滴静注】 1・8日目 ①シスプラチン注 25mg/m ² 【60分 点滴静注】 ②ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 ※ 腎障害予防のため、抗がん剤(シスプラチン)投与中に水分摂取をお願いします。	【免疫チェックポイント阻害薬】 デュルバルマブ
C24-04	胆道癌	胆道癌 デュルバルマブ(4週毎)	【1クール 28日間】 1日目 ①デュルバルマブ(イミフィンジ)注 1500mg【60分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 デュルバルマブ
C24-05	胆道癌	胆道癌 GCS(ゲムシタビン+シスプラチン+S-1)	【1クール 14日間】 1日目 ①シスプラチン注 25mg/m ² 【60分 点滴静注】 ②ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 ※ 腎障害予防のため、抗がん剤投与の前後に十分な水分を点滴します。 1～7日目 (1日目の夕食後から8日目の朝食後まで) ③TS-1(ティーエスワン または エスワンタイウ) 40～60mg/回 【1日2回 7日間内服 し、7日間休薬】 ↓ 15日目から同様に実施	<S-1の投与量> 体表面積<1.25: 40mg/回 ×2 1.25≤体表面積<1.5: 50mg/回 ×2 1.5≤体表面積: 60mg/回 ×2
C24-06	胆道癌	胆道癌 ペムブロリズマブ+シスプラチン+ゲムシタビン(GCP)	《1クール 21日間》 ①ペムブロリズマブ(キイトルーダ) 200mg/body (Day1) ②シスプラチン 25mg/m ² (Day1、8) ③ゲムシタビン 1000mg/m ² (Day1、8)	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C24-07	胆道癌	胆道癌 ペムブロリズマブ+ゲムシタビン(GCP:8サイクル終了後)	《1クール 21日間》 ①ペムブロリズマブ(キイトルーダ) 200mg/body (Day1) ②ゲムシタビン 1000mg/m ² (Day1、8)	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C24-50	胆道癌	胆道癌 mGEMOX(ゲムシタビン+オキサリプラチン)	【1クール 21日間】 1・8日目 ①オキサリプラチン注 80mg/m ² 【120分 点滴静注】 ②ゲムシタビン注 900mg/m ² 【30分 点滴静注】	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C25-01	胆道癌	膵胆道癌 ゲムシタビン	【1クール 28日間】 1・8・15日目 ① ゲムシタビン注 1000mg/㎡【30分】 ↓ 29日目から同様に実施	
C25-02	胆道癌	膵胆道癌 GS(ゲムシタビン+S-1)	【1クール 21日間】 1・8 日目 ① ゲムシタビン注 1000mg/㎡【30分 点滴静注】 1～14日目 (1日目の夕食後から15日目の朝食後まで) ② TS-1(ティーエスワン または エスワンタイホウ) 40～60mg/回 【1日2回 14日間内服し、7日間休薬】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 病状や副作用の発現状況により、投与スケジュールや投与量が変更される場合があります。	<S-1の投与量> 体表面積<1.25 : 40mg/回 ×2 1.25≤体表面積<1.5 : 50mg/回 ×2 1.5≤体表面積 : 60mg/回 ×2
C25-10	膵臓癌	膵臓癌 アブラキサン+ゲムシタビン	【1クール 28日間】 1・8・15日目 ① アブラキサン注 125mg/㎡【30分 点滴静注】 ② ゲムシタビン注 1000mg/㎡【30分 点滴静注】 ↓ 29日目から同様に実施	
C25-11	膵臓癌	膵臓癌 ゲムシタビン+エルロチニブ	【1クール 28日間】 1・8・15日目 ① ゲムシタビン注 1000mg/㎡【30分】 1～28日目 ② エルロチニブ(タルセパ錠)100mg/回 【1日1回 食事を避けて 連日服用】 ↓ 29日目から同様に実施	
C25-13	膵臓癌	膵臓癌 FOLFIRINOX	【1クール 14日間】 1日目 ① オキサリプラチン注 85mg/㎡【120分】 ② レボホリナート注 200mg/㎡+イリノテカン注 180mg/㎡【同時に120分】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 400mg/㎡ ※急速静注【約5分程度】 ④ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/㎡【46時間持続投与】 ※ ④は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C25-14	膵臓癌	膵臓癌 m-FOLFIRINOX	【1クール 14日間】 1日目 ① オキサリプラチン注 85mg/㎡【120分】 ② イリノテカン注 150mg/㎡+ レボホリナート注 200mg/㎡【同時に120分】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/㎡【46時間持続投与】 ※ ③は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C25-17	膵臓癌	膵臓癌 オニバイド+フルオロウラシル (CVポート)	【1クール 14日間】 1日目 ① オニバイド注(リボソーム化イリノテカン) 70mg/㎡【90分】 ② レボホリナート注 200mg/㎡【120分】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 2400mg/㎡【46時間持続投与】 ※ ③は医薬品注入用ポンプを使ってCVポートより投与します。	
C25-18	膵臓癌	膵臓癌 オニバイド+フルオロウラシル (DIV)	【1クール 14日間】 1日目 ① オニバイド注(リボソーム化イリノテカン) 70mg/㎡【90分】 ② レボホリナート注 200mg/㎡【120分】 ③ フルオロウラシル注(5-FU) 1200mg/㎡【23時間 点滴静注】 2日目 ④フルオロウラシル注(5-FU) 1200mg/㎡【23時間 点滴静注】	
C34-14	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 バクリタキセル+カルボプラチン (放射線併用)	【1クール 7日間】 1日目 ① バクリタキセル注 40mg/㎡ ² 【1時間 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC2【1時間 点滴静注】 ↓ 8日目以降同様に実施	
C34-15	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 バクリタキセル+カルボプラチン (一括投与)	【1クール 21日間】 1日目 ① バクリタキセル注 200mg/㎡ ² 【3時間 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C34-16	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ニボルマブ+パクリタキセル+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① ニボルマブ注(オブジーボ) 360mg【30分】 ② 生理食塩液【30分】 ③ パクリタキセル注 200mg/m ² 【3時間】 ④ カルボプラチン注 AUC5【60分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C34-23	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ニボルマブ+ペトレキシド+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① ニボルマブ注(オブジーボ) 360mg【30分】 ② 生理食塩液【30分】 ③ ペトレキシド注(アリムタ) 500mg/m ² 【10分】 ④ カルボプラチン注 AUC5【60分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C34-24	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 カルボプラチン+ペトレキシド+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ペトレキシド(アリムタ)注 500mg/m ² 【10分】 ② カルボプラチン注 AUC5【60分】 ③ ペバシズマブ注(アバステン) 15mg/kg 【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ↓ 22日目から同様に実施	
C34-25	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ペトレキシド+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ペトレキシド(アリムタ)注 500mg/m ² 【10分】 ② ペバシズマブ注(アバステン) 15mg/kg 【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ↓ 22日目から同様に実施	
C34-28 C34-29	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ネシツムマブ+ゲムシタビン+シスプラチン	【1クール 21日間】 「1～4クール目」 ネシツムマブ(800mg/body) : 1・8日目【60分】 ゲムシタビン(1250mg/m ²) : 1・8日目【30分】 シスプラチン(75mg/m ²) : 1日目【120分】 「5クール目以降」 ネシツムマブ(800mg/body) : 1・8日目【60分】	
C34-34	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 シスプラチン+ビノレルビン	【1クール 21日間】 1日目 ① ビノレルビン(ロゼウス)注 25mg/m ² 【5分】 ② シスプラチン注 80mg/m ² 【60分】 ※ 加えて吐気止め及び腎障害予防のための点滴があります。 8日目 ① ビノレルビン(ロゼウス)注 25mg/m ² 【5分】 ↓ 22日目から同様に実施	
C34-35	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 シスプラチン分割+ビノレルビン	【1クール 21日間】 1日目 ① ビノレルビン(ロゼウス)注 25mg/m ² 【5分】 ② シスプラチン注 40mg/m ² 【60分】 8日目 ① ビノレルビン(ロゼウス)注 25mg/m ² 【5分】 ② シスプラチン注 40mg/m ² 【60分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 加えて吐気止め及び腎障害予防のための点滴があります。	
C34-38	小細胞肺癌	小細胞肺癌 シスプラチン+イリノテカン	【1クール 28日間】 1日目 ① イリノテカン注 60mg/m ² 【90分】 ② シスプラチン注 60mg/m ² 【60分】 ※ 抗がん剤投与に加えて腎障害予防のための点滴があります。 8・15日目 ① イリノテカン注 60mg/m ² 【90分】 ↓ 29日目から同様に実施	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C34-39	小細胞肺癌	小細胞肺癌 シスプラチン+エトポシド	【1クール 21日間】 1日目 ①エトポシド注 100mg/m ² 【120分】 ②シスプラチン注 80mg/m ² 【60分】 ※ 抗がん剤投与に伴い、加えて吐気止め及び腎障害予防のための点滴があります。 2・3日目 ①エトポシド注 100mg/m ² 【120分】 ↓ 22日目から同様に実施	
C34-40	小細胞肺癌	小細胞肺癌 カルボプラチン+エトポシド	【1クール 21日間】 1日目 ①エトポシド注 80mg/m ² 【120分】 ②カルボプラチン注 AUC5【60分】 2・3日目 ①エトポシド注 80mg/m ² 【120分】 ↓ 22日目から同様に実施	
C34-41	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 アテゾリズマブ+ペバシズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ①アテゾリズマブ注(テセントリク)【初回60分】【以降30分】 ②ペバシズマブ注(アバステン)【初回90分】【2回目60分】【以降30分】 ③パクリタキセル注【3時間】 ④カルボプラチン注【60分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 アテゾリズマブ
C34-42	小細胞肺癌	小細胞肺癌 アテゾリズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ①アテゾリズマブ注(テセントリク) 1200mg【初回:1時間、2回目以降は30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 アテゾリズマブ
C34-43 C34-44	小細胞肺癌	小細胞肺癌 デュルバルマブ+カルボプラチン+エトポシド (体重30kg超)	《1～4クール 各21日間》 ①デュルバルマブ(イミフィンジ) 1500mg/body (Day1) ②エトポシド 100mg/m ² (Day1-3) ③カルボプラチン AUC=5 (Day1) 《5クール以降 28日間》 ①デュルバルマブ(イミフィンジ) 1500mg/body (Day1)	【免疫チェックポイント阻害薬】 デュルバルマブ
C34-45 C34-46	小細胞肺癌	小細胞肺癌 デュルバルマブ+カルボプラチン+エトポシド (体重30kg以下)	《1～4クール 各21日間》 ①デュルバルマブ(イミフィンジ) 20mg/kg (Day1) ②エトポシド 100mg/m ² (Day1-3) ③カルボプラチン AUC=5 (Day1) 《5クール以降 28日間》 ①デュルバルマブ(イミフィンジ) 20mg/kg (Day1)	【免疫チェックポイント阻害薬】 デュルバルマブ
C34-47	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ペバシズマブ+エルロチニブ	【1クール 21日間】 1日目 ①ペバシズマブ注(アバステン) 15mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 1～21日目 (1日1回 連日内服) ②エルロチニブ(タルセバ)錠 150mg/回【1日1回 食事の1時間以上前又は食後2時間以降】 ↓ 22日目から次クールへ同様に繰り返し	
C34-48	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ラムシルマブ+エルロチニブ	【1クール 14日間】 1日目 ①ラムシルマブ注(サイラムザ) 10mg/kg【初回60分、以降30分】 1～14日目「連日内服」 ②エルロチニブ錠(タルセバ) 150mg/回【1日1回、空腹時に内服】	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C34-50	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 カルボプラチン + アブラキサン	【1クール 21日間】 1日目 ①アブラキサン注 100mg/m ² 【30分】 ②カルボプラチン注 AUC6【60分】 ↓ 22日目から同様に実施	
C34-51	小細胞肺癌	小細胞肺癌 デュルバルマブ (体重30kg超)	《1クール 28日間》 ①デュルバルマブ(イミフィンジ) 1500mg/body (1日目)	【免疫チェックポイント阻害薬】 デュルバルマブ
C34-57	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ドセタキセル+ラムシルマブ	【1クール 21日間】 1日目 ①ラムシルマブ注(サイラムザ) 10mg/kg【60分】 ②ドセタキセル注 60mg/m ² 【60分】 ※ ラムシルマブ投与後、経過観察のため、生理食塩液の投与があります。 ↓ 22日目から同様に実施	
C34-58	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 デュルバルマブ(4週毎) ※ 体重30kg超	【1クール 28日間】 1日目 ①デュルバルマブ(イミフィンジ)注 1500mg【60分】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 デュルバルマブ
C34-59	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 デュルバルマブ(4週毎) ※ 体重30kg以下	【1クール 28日間】 1日目 ①デュルバルマブ(イミフィンジ)注 20mg/kg【60分】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 デュルバルマブ
C34-60	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ニボルマブ(2週毎)	【1クール 14日間】 1日目 ①ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【30分】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C34-61	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ベムプロリズマブ(3週毎)	【1クール 21日間】 1日目 ①ベムプロリズマブ(キイトルーダ)注 200mg【30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリズマブ
C34-62	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 アテゾリズマブ(3週毎)	【1クール 21日間】 1日目 ①アテゾリズマブ注(テセントリク) 1200mg【初回:1時間、2回目以降は30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 アテゾリズマブ
C34-64	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ニボルマブ(4週毎)	【1クール 28日間】 1日目 ①ニボルマブ(オプジーボ)注 480mg【30分】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C34-65	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ベムプロリズマブ(6週毎)	【1クール 42日間】 1日目 ①ベムプロリズマブ(キイトルーダ)注 400mg【30分】 ↓ 43日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリズマブ
C34-66	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ニボルマブ+イビリムマブ	【1クール 42日間】 1日目 ①ニボルマブ(オプジーボ)注 360mg【30分】 ②イビリムマブ(ヤーボイ)注 1mg/kg【30分】 22日目 ①ニボルマブ(オプジーボ)注 360mg【30分】 ※ ①を投与後、30分間 経過観察をします。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ、イビリムマブ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C34-67	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ニボルマブ+イビリムマブ+シスプラチン+ペムトレキセド	【1クール 42日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 360mg【30分】 ② イビリムマブ(ヤーボイ)注 1mg/kg【30分】 ③ ペムトレキセド注(アリムタ) 500mg/m ² 【10分】 ④ シスプラチン注 75mg/m ² 【2時間】 22日目 ①、③、④を投与します。 ※ ①を投与後、30分間 経過観察をします。 ※ 薬剤による有害事象を予防するため、他薬剤の投与や十分量の点滴を行う必要があります。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ、イビリムマブ
C34-68	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ニボルマブ+イビリムマブ+カルボプラチン+ペムトレキセド	【1クール 42日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 360mg【30分】 ② イビリムマブ(ヤーボイ)注 1mg/kg【30分】 ③ ペムトレキセド注(アリムタ) 500mg/m ² 【10分】 ④ カルボプラチン注 AUC 6【2時間】 22日目 ①、③、④を投与します。 ※ ①を投与後、30分間 経過観察をします。 ※ 薬剤による有害事象を予防するため、他薬剤の投与を行う必要があります。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ、イビリムマブ
C34-69	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ニボルマブ+イビリムマブ+カルボプラチン+パクリタキセル	【1クール 42日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 360mg【30分】 ② イビリムマブ(ヤーボイ)注 1mg/kg【30分】 ③ カルボプラチン注 AUC 5【1時間】 ④ パクリタキセル注 210mg/m ² 【3時間】 22日目 ①、③、④を投与します。 ※ ①を投与後、30分間 経過観察をします。 ※ 薬剤にアルコールが含まれていますので通院で自動車運転は控えてください。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ、イビリムマブ
C34-71	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ペムブロリズマブ+ペムトレキセド+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ注(キイトルーダ) 200mg【30分】 ② ペムトレキセド注(アリムタ) 500mg/m ² 【10分】 ③ カルボプラチン注 AUC5【60分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C34-72	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ペムブロリズマブ+ペムトレキセド	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ注(キイトルーダ) 200mg【30分】 ② ペムトレキセド注(アリムタ) 500mg/m ² 【10分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C34-73	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ペムブロリズマブ+アブラキサ ン+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ注(キイトルーダ) 200mg【30分】 ② アブラキサ ン注(アルミン懸濁型パクリタキセル) 100mg/m ² 【30分】 ③ カルボプラチン注 AUC6【60分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C34-74	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 ペムブロリズマブ+パクリタ キセル+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ注(キイトルーダ) 200mg【30分】 ② パクリタキセル注 200mg/m ² 【3時間】 ③ カルボプラチン注 AUC6【60分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C34-78	小細胞肺癌	小細胞肺癌 アテゾリズマブ+カルボプラチン+ エトポシド	【1クール 21日間】 1日目 ① アテゾリズマブ注(テセントリク)【初回60分】【以降30分】 ② エトポシド注 【120分】 ③ カルボプラチン注 【60分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 アテゾリズマブ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C34-79	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 アテゾリズマブ+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① アテゾリズマブ注(テセントリク) 1200mg【30分】 ② ペバシズマブ注(アバスチン) 15mg/kg【30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 アテゾリズマブ
C34-80	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 アテゾリズマブ+カルボプラチン+アブラキサン	【1クール 21日間】 1日目 ① アテゾリズマブ注(テセントリク) 1200mg【初回60分】【以降30分】 ② アブラキサン(nab-パクリタキセル)注 100mg/m ² 【30分】 ③ カルボプラチン注 AUC6【60分】 8日目・15日目 ④ アブラキサン(nab-パクリタキセル)注 100mg/m ² 【30分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 アテゾリズマブ
C34-81 C34-82 C34-83 C34-84 C34-85 C34-86 C34-87 C34-88	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 アミバンタマブ+ヘメトレキセド+カルボプラチン	【1クール 21日間】 「1サイクル目」1日目 ① ペメトレキセド(アリムタ)注 500mg/m ² 【10分】 ② カルボプラチン注 AUC5【60分】 ③ アミバンタマブ注(ライブリバンド)【4時間】 「1サイクル目」2・8・15日目 ① アミバンタマブ注(ライブリバンド)【5時間40分】→【4時間】→【3時間】 「2～5サイクル以降」 1サイクル目1日目と同じ順序で③を2時間で投与します。 ※ 体重やサイクル数により、最適な投与量となるようにします。 ※ 副作用を抑える点滴を行います。	アミバンタマブ投与量 <体重80kg未満> 1サイクル目: 1日目 350mg、2日目 1,050mg 8日目 1,400mg、15日目 1,400mg 2サイクル目: 1日目 1,400mg 3サイクル目以降: 1日目 1,750mg <体重80kg以上> 1サイクル目 1日目 350mg、2日目 1,400mg 8日目 1,750mg、15日目 1,750mg 2サイクル目: 1日目 1,750mg 3サイクル目以降: 1日目 2,100mg
C34-89 C34-90	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 アミバンタマブ+ラゼルチニブ (体重80kg未満)	《1クール 28日間》 ① アミバンタマブ(ライブリバンド) 350mg/body (Day1) 700mg/body (Day2) 1050mg/body (Day8、15、22) ② ラゼルチニブ錠240mg/日 (連日服用) 《2クール目以降 28日間》 ① アミバンタマブ(ライブリバンド) 1050mg/body (Day1、15) ② ラゼルチニブ錠240mg/日 (連日服用)	
C34-91 C34-92	非小細胞肺癌	非小細胞肺癌 アミバンタマブ+ラゼルチニブ (体重80kg以上)	《1クール 28日間》 ① アミバンタマブ(ライブリバンド) 350mg/body (Day1) 1050mg/body (Day2) 1400mg/body (Day8、15、22) ② ラゼルチニブ錠240mg/日 (連日服用) 《2クール目以降 28日間》 ① アミバンタマブ(ライブリバンド) 1400mg/body (Day1、15) ② ラゼルチニブ錠240mg/日 (連日服用)	
C37-01	胸腺腫	胸腺腫 ADOC(ドキシルビン+シスプラチン+ピンクリスチン+シクロホスファミド)	【1クール 28日間】 1日目 ※ 前後に十分量の補液および吐気止めを点滴します。(計:14時間) ① ドキシルビン注 40mg/m ² 【30分 点滴静注】 ② シスプラチン注 50mg/m ² 【90分 点滴静注】 2日目 ・維持補液(吐気止め・利尿剤入り) (計:6時間 点滴静注) 3日目 ① ピンクリスチン注 0.6mg/m ² 【約5分 点滴静注】 ・前後、維持補液(吐気止め・利尿剤入り) (計:6時間 点滴静注) 4日目 ① シクロホスファミド注 700mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ・前後、維持補液(吐気止め入り) (計:7時間) 5日目 ・維持補液(吐気止め入り) (計:6時間)	
C37-05	胸腺癌	胸腺癌 パクリタキセル+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① パクリタキセル注 200mg/m ² 【3時間 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C43-10	悪性黒色腫	悪性黒色腫 ニボルマブ(2週毎)	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg/回【30分】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ

レジメコード	分類	レジメ名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C43-11	悪性黒色腫	悪性黒色腫 ニボルマブ+イビリムマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 80mg/回 【30分】 ② イビリムマブ(ヤーボイ)注 3mg/kg 【30分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ イビリムマブ注は4回を上限として投与します。 ※ ①と②の間は30分間 経過観察をします。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ、イビリムマブ
C43-12	悪性黒色腫	悪性黒色腫 ニボルマブ(4週毎)	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 480mg/回 【30分】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C45-01	中皮腫	悪性胸膜中皮腫 シスプラチン+ペメトレキセド	【1クール 21日間】 1日目 ① ペメトレキセド(アリムタ)注 500mg/m ² 【10分】 ② シスプラチン注【120分】 75mg/m ² ↓ 22日目から同様に実施 ※ 投与前後に十分な水分を点滴静注します。また、吐気止めのお薬を使用します。	
C45-10	中皮腫	悪性中皮腫 2週毎ニボルマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 240mg【30分】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C45-11	中皮腫	悪性胸膜中皮腫 ニボルマブ+イビリムマブ	【1クール 42日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 360mg【30分】 ② イビリムマブ(ヤーボイ)注 1mg/kg【30分】 ↓ 15日目、29日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 360mg【30分】 ※ ①を投与後、30分間 経過観察をします。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ、イビリムマブ
D46-01 D46-02	骨髄異形成症候群	骨髄異形成症候群 アザシチジン(点滴7日間、点滴5日間)	【1クール 28日間】 [外来の場合]1・2・3・4・5・6・7 日目 [入院の場合]1・2・3・4・5 日目 ① グラニセトロン注(吐気止め)【15分】 ② アザシチジン注(ビダーザ) 75mg/m ² 【10分】	
D46-03	骨髄異形成症候群	骨髄異形成症候群 アザシチジン(皮下注7日間)	【1クール 28日間】 1・2・3・4・5・6・7 日目 ① グラニセトロン注(吐気止め)【15分】 ② アザシチジン注(ビダーザ) 75mg/m ² 基本的にアザシチジンは皮下注射で投与します 患者さんの状態に合わせて点滴で投与する場合があります	
D46-04	骨髄異形成症候群	骨髄異形成症候群 アザシチジン(皮下注5日間)	【1クール 28日間】 1・2・3・4・5 日目 ① グラニセトロン注(吐気止め)【15分】 ② アザシチジン注(ビダーザ) 75mg/m ² 基本的にアザシチジンは皮下注射で投与します 患者さんの状態に合わせて点滴で投与する場合があります	
C49-01	悪性軟部腫瘍	血管肉腫 毎週 パクリタキセル	【1クール 28日間】 1・8・15日目 ① パクリタキセル注 80mg/m ² 1週間ごとに3回点滴静注し、2週間休業します。	
C49-10	悪性軟部腫瘍	悪性軟部腫瘍 トラベクテジン	【1クール 21日間】 1～2日目 ① トラベクテジン注(ヨンデリス) 1.2mg/m ² 【24時間 中心静脈注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C49-11	悪性軟部腫瘍	軟部肉腫 ドキソルビン2分割	【1クール 21日間】 1・2日目 ① ドキソルビン注 30mg/m ² 【15分 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C49-15 C49-16	悪性軟部腫瘍	悪性軟部腫瘍 エリブリン	【1クール 21日間】 1・8日目 ① エリブリン(ハラヴェン)注 1.4mg/m ² 【約5分 点滴静注】 ↓ 22日目から同様に実施	
C49-30	小児悪性固形腫瘍	小児悪性固形腫瘍 ノギテカン+シクロフォスファミド	【1クール 21日間】 1・2・3・4・5日目 ① ノギテカン(ハイカムテン)注 0.75mg/m ² 【30分 点滴静注】 ② シクロフォスファミド(エンドキサン)注 250mg/m ² 【2時間 点滴静注】	
C49-31	小児悪性固形腫瘍	小児悪性固形腫瘍 イフォスファミド+エトポシド	【1クール 21日間】 1・2・3・4・5日目 ① エトポシド注 100mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ② イフォスファミド(イホマイド)注 1800mg/m ² 【4時間 点滴静注】 ※ 抗がん薬による副作用予防のための薬剤を別に投与するため、入院により5日間連続の点滴静注治療となります。	
C50-01	乳癌	乳癌 FEC100	【1クール 21日間】 1日目 ① エピルビシン(ファルモルピシン) 100mg/m ² 【5分 点滴静注】 ② シクロスファミド(エンドキサン) 500mg/m ² 【60分 点滴静注】 ③ フルオロウラシル(5-FU) 500mg/m ² 【5分 点滴静注】 ↓ 3週間毎に実施	
C50-02	乳癌	乳癌 ドセタキセル	【1クール 21日間】 1日目 ① ドセタキセル注 60mg/m ² 【60分 点滴静注】 ↓ 3週間毎に実施	
C50-10 C50-11	乳癌	乳癌 3週毎 トラスツズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① トラスツズマブ注 【点滴静注】 ※初回と2回目以降は、投与量と投与時間が違います。 初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg【初回90分、2回目以降30分】 ↓ 3週間毎に実施	
C50-15	乳癌	乳癌 AC(ドキソルビシン+シクロフォスファミド)	【1クール 21日間】 1日目 ① ドキソルビシン注 60mg/m ² 【15分 点滴静注】 ② シクロスファミド(エンドキサン)注 600mg/m ² 【60分 点滴静注】 ↓ 3週間ごとに実施	
C50-16	乳癌	乳癌 TC(ドセタキセル+シクロフォスファミド)	【1クール 21日間】 1日目 ① ドセタキセル注 70mg/m ² 【60分 点滴静注】 ② シクロスファミド(エンドキサン)注 600mg/m ² 【30分 点滴静注】 ↓ 3週間ごとに実施	
C50-17 C50-18	乳癌	乳癌 TC+HER(ドセタキセル+シクロフォスファミド+トラスツズマブ)	【1クール 21日間】 1日目 ① ドセタキセル注 70mg/m ² 【60分 点滴静注】 ② シクロスファミド(エンドキサン)注 600mg/m ² 【30分 点滴静注】 ③ トラスツズマブ注 → ※ 初回と2回目以降は、投与量と投与時間が違います。 初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg【初回90分、2回目以降30分】 ↓ 3週間ごとに実施	
C50-20 C50-21	乳癌	乳癌 DOC+HER(ドセタキセル+トラスツズマブ)	【1クール 21日間】 1日目 ① ドセタキセル注 60mg/m ² 【60分 点滴静注】 ② トラスツズマブ注 → ※ 初回と2回目以降は、投与量と投与時間が違います。 初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg【初回90分、2回目以降30分】 ↓ 3週間毎に実施	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C50-25	乳癌	乳癌 ゲムシタビン	【1クール 21日間】 1・8 日目 ① ゲムシタビン注 1250mg/m ² 【30分 点滴静注】 ↓ 22日目から同様に実施	
C50-30 C50-31	乳癌	乳癌 PTX+HER(パクリタキセル+トラスツズマブ)	【1クール 28日間】 1・8・15 日目 ① パクリタキセル注 80mg/m ² 【60分 点滴静注】 ② トラスツズマブ注 → ※ 初回と2回目以降は、投与量と投与時間が違います。 初回4mg/kg 2回目以降2mg/kg【初回90分、2回目以降30分 点滴静注】 22 日目 ① トラスツズマブ注 2mg/kg【30分 点滴静注】 ↓ 29日目から同様に実施	
C50-38	乳癌	乳癌 3週毎アブラキサン	【1クール 21日間】 1 日目 ① アブラキサン注 260mg/m ² 【30分 点滴静注】 ↓ 22日目から同様に実施	
C50-40	乳癌	乳癌 毎週 パクリタキセル	【1クール 28日間】 1・8・15 日目 ① パクリタキセル注 80mg/m ² 【60分 点滴静注】 1週間ごとに3回点滴静注し、2週間休薬します。	
C50-41	乳癌	乳癌 毎週 ペバシズマブ+パクリタキセル	【1クール 28日間】 1・15 日目 ① ペバシズマブ(アバスチン)注 → ※ 初回と2回目以降は、投与時間が違います。 10mg/kg【初回90分、2回目60分、3回目以降30分 点滴静注】 ② パクリタキセル注 90mg/m ² 【60分 点滴静注】 8 日目 ① パクリタキセル注 90mg/m ² 【60分 点滴静注】 1週間ごとに3回点滴静注し、2週間休薬します。	
C50-42	乳癌	乳癌 エリブリン	【1クール 21日間】 1・8 日目 ① エリブリン(ハラヴェン)注 1.4mg/m ² 【約5分 点滴静注】 ↓ 22日目から同様に実施	
C50-43 C50-44	乳癌	乳癌 エリブリン+トラスツズマブ	【1クール 21日間】 1・8 日目 ① エリブリン(ハラヴェン)注 1.4mg/m ² 【約5分 点滴静注】 ② トラスツズマブ注 → ※ 初回と2回目以降は、投与量と投与時間が違います。 初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg【初回90分、2回目以降30分 点滴静注】 ↓ 22日目から同様に実施	
C50-45	乳癌	乳癌 ナベルピン	【1クール 21日間】 1・8 日目 ① ナベルピン(ロゼウス)注 25mg/m ² 【約5分 点滴静注】 ↓ 22日目から同様に実施	
C50-46	乳癌	乳癌 ペバシズマブ単独	【1クール 14日間】 1 日目 ① ペバシズマブ注(アバスチン) 10mg/kg【30分 点滴静注】 ↓ 15日目以降同様に実施	
C50-50	乳癌	乳癌 ヘムプロリスマブ+パクリタキセル+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1 日目 ① ヘムプロリスマブ注(キイトルーダ) 200mg【30分】 ② パクリタキセル注 80mg/m ² 【3時間】 ③ カルボプラチン注 AUC5【60分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴などにより投与時間は約5時間です。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ヘムプロリスマブ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C50-51	乳癌	乳癌 ペムブロリスマブ+AC(ドキシソルビン+クロホスファミド)	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリスマブ注(キイトルーダ) 200mg【30分】 ② ドキシソルビン注 60mg/m ² 【15分 点滴静注】 ③ シクロスファミド(エンドキサン)注 600mg/m ² 【60分 点滴静注】 ↓ 3週間ごとに実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリスマブ
C50-53	乳癌	乳癌 3週毎 ペムブロリスマブ単独	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリスマブ(キイトルーダ)注 200mg【30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリスマブ
C50-54	乳癌	乳癌 6週毎 ペムブロリスマブ単独	【1クール 42日間】 1日目 ① ペムブロリスマブ(キイトルーダ)注 400mg【30分】 ↓ 43日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリスマブ
C50-60	乳癌	乳癌 アテゾリズマブ+アブラキサン	【1クール 21日間】 1日目 ① アテゾリズマブ注(テセントリク) 840mg【初回60分】【以降30分】 ② アブラキサン(nab-パクリタキセル)注 100mg/m ² 【30分】 8日目・15日目 ④ アブラキサン(nab-パクリタキセル)注 100mg/m ² 【30分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴もあります	【免疫チェックポイント阻害薬】 アテゾリズマブ
C50-86 C50-87	乳癌	乳癌 フェスゴ	【1クール 21日間】 1日目 ① フェスゴ注 初回：フェスゴ注 IN【皮下注】 2回目以降：フェスゴ注 MA【皮下注】 5～10分ほどかけて大腿部(ふともも)に投与します。 ※ フェスゴは「ベルツマブ+トラスツマブ」の2つの成分が入っています。 3週間ごとに実施します	
C50-88 C50-89	乳癌	乳癌 フェスゴ+ドセタキセル	【1クール 21日間】 1日目 ① フェスゴ注 初回：フェスゴ注 IN【皮下注】 2回目以降：フェスゴ注 MA【皮下注】 5～10分ほどかけて大腿部(ふともも)に投与します。 ※ フェスゴは「ベルツマブ+トラスツマブ」の2つの成分が入っています。 ② ドセタキセル注 60mg/m ² 【1時間 点滴静注】 3週間ごとに実施します	
C50-93 C50-94	乳癌	乳癌 HPD(ベルツマブ+トラスツマブ+ドセタキセル)	【1クール 21日間】 1日目 ① ベルツマブ(バージェタ)注 初回840mg 2回目以降420mg【初回60分、2回目以降30分 点滴静注】 ② トラスツマブ注 → ※ 初回と2回目以降は、投与量と投与時間が違います。 初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg【初回90分、2回目以降30分 点滴静注】 ③ ドセタキセル注 75mg/m ² 【30分 点滴静注】 3週間ごとに実施します	
C50-95 C50-96	乳癌	乳癌 HP (ベルツマブ+トラスツマブ)	【1クール 21日間】 1日目 ① ベルツマブ(バージェタ)注 初回840mg 2回目以降420mg【初回60分、2回目以降30分 点滴静注】 ② トラスツマブ注 ※ 初回と2回目以降は、投与量と投与時間が違います。 初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg【初回90分、2回目以降30分 点滴静注】 3週間ごとに実施します	
C50-97	乳癌	乳癌 カドサイラ(T-DM1)	【1クール 21日間】 1日目 ① カドサイラ注 → ※ 初回と2回目以降は、投与時間が違います。 3.6mg/kg【初回90分、2回目以降30分 点滴静注】 3週間ごとに実施します	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C50-98	乳癌	乳癌 トラスツズマブ デルクステカン(エンハーツ)	【1クール 21日間】 1日目 ① トラスツズマブ デルクステカン注 (エンハーツ) 5.4mg/kg 【初回90分】 【何もなければ2回目以降は30分】 ↓ 22日目から同様に実施	
C50-99	乳癌	乳癌 ダトボタマブ デルクステカン(ダトロウエイ)	【1クール 21日間】 1日目 ① ダトボタマブ デルクステカン (ダトロウエイ) 6mg/kg 【初回90分】 【何もなければ2回目以降は30分】 ↓ 22日目から同様に実施	
C53-49 C53-51 C53-52	子宮頸癌	子宮頸癌 放射線併用 シスプラチン	【1クール 7日間】 ① シスプラチン注 40mg/m²【週1回 1時間 点滴静注】 ※ 通常上記①を5～6回実施します。 ※ 投与前後に十分な水分を静注します。 また、吐気止めのお薬を使用します。 ※ 放射線療法を併用します。	
C53-53	子宮頸癌	子宮頸癌 ネダブラチン(入院)	【1クール 28日間】 1日目 ① ネダブラチン注(アクブラ) 80mg/m² 【2時間 点滴静注】 ↓ 29日目以降同様に実施 ※ 腎障害予防のために、十分な水分を点滴します。	
C53-54 C53-55	子宮頸癌	子宮頸癌 毎週 TC (パクリタキセル+カルボプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ① パクリタキセル注 80mg/m²【1時間 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC 5【1時間 点滴静注】 8・15 日目 ① パクリタキセル 80mg/m² 【1時間】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C53-60	子宮頸癌	子宮頸癌 TC (パクリタキセル+カルボプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ① パクリタキセル 180mg/m²【3時間 点滴静注】 ② カルボプラチン AUC 5【1時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C53-61	子宮頸癌	子宮頸癌 TC+BV(パクリタキセル+カルボプラチン+ペバシズマブ)	【1クール 21日間】 1日目 ① パクリタキセル注 180mg/m²【3時間 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC 5【1時間 点滴静注】 ③ ペバシズマブ注(アバスチン) 15mg/kg 【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C53-62	子宮頸癌	子宮頸癌 DC(ドセタキセル+カルボプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ① ドセタキセル注 70mg/m²【1時間 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC 5【1時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C53-65	子宮頸癌	子宮頸癌 TP(パクリタキセル+シスプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ① パクリタキセル注 135mg/m² 【3時間 点滴静注】 ② シスプラチン注 50mg/m² 【2時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施 ※ 腎障害予防のために、シスプラチン投与の前後数日間は十分な水分を点滴します。	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C53-66 C53-67 C53-69	子宮頸癌	子宮頸癌 イリノテカン+ネダプラチン	【1クール 28日間】 1日目 ① イリノテカン注 50mg/m ² 【90分 点滴静注】 ② ネダプラチン注(アクブラ) 60mg/m ² 【2時間 点滴静注】 8・15 日目 ① イリノテカン注 50mg/m ² 【90分 点滴静注】 ↓ 29日目以降同様に実施 ※ 1日目は腎障害予防のために、十分な水分を点滴します。	
C53-68	子宮頸癌	子宮頸癌 ノギテカン+シスプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① ノギテカン(ハイカムチン)注 0.75mg/m ² 【30分 点滴静注】 ② シスプラチン注 50mg/m ² 【2時間 点滴静注】 2・3 日目 ① ノギテカン(ハイカムチン)注 0.75mg/m ² 【30分 点滴静注】 ↓ 22日目以降、同様に実施 ※ 腎障害予防のために、シスプラチン投与の前後に十分な水分を点滴します。	
C53-78 C53-79	子宮頸癌	子宮頸癌 ベムプロリスマブ+シスプラチン+放射線治療	【1クールを21日間とカウントします】 1・22日目 【1・2クール】 ① ベムプロリスマブ注(キイトルーダ) 200mg【30分】 1・2・8・15・22・29 日目 (5回) ② シスプラチン注 40mg/m ² 【2時間】 ※放射線治療と併用します ※副作用予防の注射薬を投与するため、合計8時間ほどの時間を要します。 ※3～5クール目からは、ベムプロリスマブ注(キイトルーダ)のみ投与となり、1時間ほどで点滴は終了します。また、6クール目からは、21日間隔または42日間隔で投与します。	
C53-80	子宮頸癌	子宮頸癌 ベムプロリスマブ+パクリタキセル+シスプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① ベムプロリスマブ注(キイトルーダ) 200mg 【30分】 ② パクリタキセル注 175mg/m ² 【3時間】 ③ シスプラチン注 50mg/m ² 【90分】 ↓ 22日目以降から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴、腎機能低下予防の点滴により投与時間は約12時間です。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリスマブ
C53-81	子宮頸癌	子宮頸癌 ベムプロリスマブ+パクリタキセル+シスプラチン+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ベムプロリスマブ注(キイトルーダ) 200mg 【30分】 ② パクリタキセル注 175mg/m ² 【3時間】 ③ シスプラチン注 50mg/m ² 【90分】 ④ ペバシズマブ注(アバステン) 15mg/kg 【90～30分】 ↓ 22日目以降から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴、腎機能低下予防の点滴により投与時間は約14～13時間です。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリスマブ
C53-82	子宮頸癌	子宮頸癌 ベムプロリスマブ+パクリタキセル+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① ベムプロリスマブ注(キイトルーダ) 200mg 【30分】 ② パクリタキセル注 175mg/m ² 【3時間】 ③ カルボプラチン注 AUC5 【60分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴などにより投与時間は約5時間です。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリスマブ
C53-83	子宮頸癌	子宮頸癌 ベムプロリスマブ+パクリタキセル+カルボプラチン+ペバシズマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ベムプロリスマブ注(キイトルーダ) 200mg 【30分】 ② パクリタキセル注 175mg/m ² 【3時間】 ③ カルボプラチン注 AUC5 【60分】 ④ ペバシズマブ注(アバステン) 15mg/kg 【90～30分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ 吐気止めの点滴などにより投与時間は約7～6時間です。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリスマブ
C53-84	子宮頸癌	子宮頸癌 ベムプロリスマブ(3週毎)	【1クール 21日間】 1日目 ① ベムプロリスマブ(キイトルーダ)注 200mg 【30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリスマブ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C53-85	子宮頸癌	子宮頸癌 ペムブロリズマブ(6週毎)	【1クール 42日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 400mg 【30分】 ↓ 43日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C53-86	子宮頸癌	子宮頸癌 セミプリマブ(3週毎)	【1クール 21日間】 1日目 ① セミプリマブ(リプタヨ)注 350mg 【30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 セミプリマブ
C54-36	子宮癌肉腫	子宮癌肉腫 IP (シスプラチン+イホスファミド)	【1クール 21日間】 1～5日目 ① シスプラチン注 20mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ② イホスファミド注 1500mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施 ※ 副作用軽減のため、5日間輸液を連続投与します。	
C54-38	子宮癌肉腫	子宮癌肉腫 TI (パクリタキセル+イホスファミド)	【1クール 21日間】 1日目 ① パクリタキセル注 135mg/m ² 【3時間 点滴静注】 ② イホスファミド注 (イホマイド) 1600mg/m ² 【2時間 点滴静注】 2～3日目 ① イホスファミド注 (イホマイド) 1600mg/m ² 【2時間】 ↓ 22日目以降同様に実施 ※ 副作用軽減のため、3日間輸液を連続投与します。	
C54-40	子宮平滑筋肉腫	子宮平滑筋肉腫 ドキソルビシン	【1クール 21日間】 1日目 ① ドキソルビシン注 60mg/m ² 【15分 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C54-51 C54-52	子宮体癌	子宮体癌 毎週 TC (パクリタキセル+カルボプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ① パクリタキセル注 80mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC5 【1時間 点滴静注】 8・15日目 ① パクリタキセル 80mg/m ² 【1時間】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C54-62	子宮体癌	子宮体癌 TC (パクリタキセル+カルボプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ① パクリタキセル注 180mg/m ² 【3時間 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC5 【1時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C54-63	子宮体癌	子宮体癌 TC +デュルバルマブ (±オラパリブ) (1～6サイクル)	【1クール 21日間】 1日目 ① イミフィンジ注 (デュルバルマブ) 1120mg 【1時間 点滴静注】 ② パクリタキセル注 180mg/m ² 【3時間 点滴静注】 ③ カルボプラチン注 AUC5 【1時間 点滴静注】 ※オラパリブ錠は、この治療法を最大6サイクル実施した後に服用を開始します。ただし、検査結果が「ミスマッチ修復機能正常(pMMR)な場合」に限りです。 ※オラパリブ錠(1回300mg 1日2回連日投与)の服用開始後は【1クール28日間】となり、1日目にイミフィンジ注を投与します。	
C54-64 C54-65	子宮体癌	子宮体癌 デュルバルマブ (±オラパリブ) (7サイクル～)	【1クール 28日間】 1日目 ① イミフィンジ注 (デュルバルマブ) 1500mg (30kg超) 【1時間 点滴静注】 20mg/kg (30kg以下) 【1時間 点滴静注】 ※オラパリブ錠は、パクリタキセル+カルボプラチン療法を最大6サイクル実施した後に服用を開始します。ただし、検査結果が「ミスマッチ修復機能正常(pMMR)な場合」に限りです。 ※オラパリブ錠(1回300mg 1日2回連日投与)の服用開始後は【1クール28日間】となり、1日目にイミフィンジ注を投与します。	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C54-66	子宮体癌	子宮体癌 DC(ドセタキセル+カルボプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ①ドセタキセル注 70mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ②カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C54-68	子宮体癌	子宮体癌 AP(ドキシソルピシン+シスプラチン)	【1クール 21日間】 ※ 腎障害予防のために、治療の前後は十分な水分を点滴します。 1日目 ①ドキシソルピシン注 60mg/m ² 【15分 点滴静注】 ②シスプラチン注 50mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C54-69	子宮体癌	子宮体癌 DP(ドセタキセル+シスプラチン)	【1クール 21日間】 ※ 腎障害予防のために、十分な水分を点滴します。 1日目 ①ドセタキセル注 70mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ②シスプラチン注 60mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C54-80	子宮体癌	子宮体癌 3週毎 ベムプロリズマブ+レンパチニブ	【1クール 21日間】 1日目 ①ベムプロリズマブ注(キイトルーダ) 200mg【1時間】 1～21日目 ②レンパチニブ(レンピマ)錠 1回20mg【1日1回 連日 内服】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリズマブ
C54-81	子宮体癌	子宮体癌 6週毎 ベムプロリズマブ+レンパチニブ	【1クール 42日間】 1日目 ①ベムプロリズマブ注(キイトルーダ) 400mg【1時間】 1～42日目 ②レンパチニブ(レンピマ)錠 1回20mg【1日1回 連日 内服】 ↓ 43日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリズマブ
C54-82	子宮体癌	子宮体癌 3週毎 ベムプロリズマブ+TC(パクリタキセル+カルボプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ①ベムプロリズマブ注(キイトルーダ)200mg【30分】 ②パクリタキセル注 175mg/m ² 【3時間】 ③カルボプラチン注 AUC5【60分】 ↓ ※通常6クールまで行います その後、ベムプロリズマブ(キイトルーダ)のみ、6週間または3週間ごとに点滴します。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリズマブ
C56-21 C56-22	卵巣癌	卵巣癌 毎週 TC (パクリタキセル+カルボプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ①パクリタキセル注 80mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ②カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 8・15 日目 ①パクリタキセル注 80mg/m ² 【1時間】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C56-24	卵巣癌	卵巣癌 毎週TC+BV(パクリタキセル+カルボプラチン+ベバシズマブ)	【1クール 21日間】 1日目 ①パクリタキセル注 80mg/m ² 【3時間 点滴静注】 ②カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 ③ベバシズマブ注(アバスチン) 15mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 8・15 日目 ①パクリタキセル注 80mg/m ² 【1時間】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C56-26	卵巣癌	卵巣癌 TC (パクリタキセル+カルボプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ①パクリタキセル注 180mg/m ² 【3時間 点滴静注】 ②カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量（基本的なスケジュール）	備考欄
C56-28	卵巣癌	卵巣癌 DC（ドセタキセル+カルボプラチン）	【1クール 21日間】 1日目 ①ドセタキセル注 70mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ②カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C56-30	卵巣癌	卵巣癌 TP（パクリタキセル+シスプラチン）	【1クール 21日間】 1日目 ①パクリタキセル注 180mg/m ² 【3時間 点滴静注】 ②シスプラチン注 50mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施 ※ 腎障害予防のために、シスプラチン投与の前後数日間は十分な水分を点滴します。	
C56-31 C56-60	卵巣癌	卵巣癌 イリノテカン（A法）	【1クール 28日間】 1日目・8日目・15日目 ①イリノテカン注 100mg/m ² 【90分 点滴静注】 ※点滴静注します。 2週間休薬し、29日目から同様に実施	
C56-32 C56-33 C56-34 C56-63	卵巣癌	卵巣癌 イリノテカン（B法）	【1クール 35日間】 1日目・15日目 ①イリノテカン 150mg/m ² 【90分 点滴静注】 ※点滴静注します。 ↓ 3週間休薬し、36日目から同様に実施	
C56-36	卵巣癌	卵巣癌 DC+BV（ドセタキセル+カルボプラチン+ペバシズマブ）	【1クール 21日間】 1日目 ①ドセタキセル注 70mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ②カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 ③ペバシズマブ注（アバステン） 15mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C56-38	卵巣癌	卵巣癌 TC+BV（パクリタキセル+カルボプラチン+ペバシズマブ）	【1クール 21日間】 1日目 ①パクリタキセル注 180mg/m ² 【3時間 点滴静注】 ②カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 ③ペバシズマブ注（アバステン） 15mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C56-39	卵巣癌	卵巣癌 PLD+BV（ドキシル+ペバシズマブ）	【1クール 28日間】 1日目 ①ベグ化リポソームドキシソルピシン（ドキシル注） 40mg/m ² 【90分 点滴静注】 ②ペバシズマブ注（アバステン） 10mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 15日目 ①ペバシズマブ注 10mg/kg（アバステン） ↓ 29日目以降同様に実施	
C56-40	卵巣癌	卵巣癌 PLD+CBDCA+BV（ドキシル+カルボプラチン+ペバシズマブ）	【1クール 28日間】 1日目 ①ベグ化リポソームドキシソルピシン（ドキシル注） 30mg/m ² 【90分 点滴静注】 ②カルボプラチン注 AUC5【60分 点滴静注】 ③ペバシズマブ注（アバステン） 15mg/kg【初回は90分 2回目は60分 3回目以降は30分】 ↓ 29日目以降同様に実施	
C56-41	卵巣癌	卵巣癌 ドキシル単独	【1クール 28日間】 1日目 ①ベグ化リポソームドキシソルピシン（ドキシル注） 50mg/m ² 【90分 点滴静注】 ↓ 29日目以降同様に実施	
C56-42	卵巣癌	卵巣癌 ペバシズマブ単独	【1クール 21日間】 1日目 ①ペバシズマブ注（アバステン） 15mg/kg【30分 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C56-43	卵巣癌	卵巣癌 PLD+CBDCA（ドキシル+カルボプラチン）	【1クール 28日間】 1日目 ①ベグ化リポソームドキシソルピシン（ドキシル注） 30mg/m ² 【90分 点滴静注】 ②カルボプラチン注 AUC5【60分 点滴静注】 ↓ 29日目以降同様に実施	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C56-44	卵巣癌	卵巣癌 DG (ドセタキセル+ゲムシタビン)	【1クール 28日間】 1日目 ① ゲムシタビン注 800mg/m ² 【30分 点滴静注】 8日目 ① ドセタキセル注 70mg/m ² 【60分 点滴静注】 ② ゲムシタビン注 800mg/m ² 【30分 点滴静注】 ↓ 29日目から同様に実施	
C56-46	卵巣癌	卵巣癌 ノギテカン	【1クール 21日間】 1～5日目 ① ノギテカン注(ハイカムテン) 1.5mg/m ² 【30分 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C56-48	卵巣癌	卵巣癌 ゲムシタビン	【1クール 28日間】 1・8・15日目 ① ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分】 ↓ 29日目から同様に実施	
C56-70	卵巣癌	卵巣癌 オラパリブ+3週毎ベバシズマブ	【1クール 21日間】 ① アバスタチン(ベバシズマブ)注 15mg/kg【点滴静注】 初回90分、2回目60分、以降30分 ② リムパーザ錠(オラパリオブ)【内服】 1回300mg 1日2回 連日内服	
C56-90	卵巣癌	卵巣癌 IP(シスプラチン腹腔内投与)	シスプラチン注100mg+生理食塩液500mL 【腹腔内に注入します】 医師の判断により、抗がん薬の注射を併用する場合があります。	
C56-91	卵巣癌	卵巣癌 IP(シスプラチン胸腔内投与)	シスプラチン注50mg+生理食塩液500mL 【胸腔内に注入します】 医師の判断により、抗がん薬の注射を併用する場合があります。	
C58-10	絨毛性疾患	絨毛癌 メトトレキサート+エトボシド+アクチノマイシンD	【1クール 14～21日間】 1日目 ① メトトレキサート注 300mg【4時間 点滴静注】 ② メトトレキサート注 150mg【5分 点滴静注】 ③ アクチノマイシンD注(コスメゲン) 0.5mg【5分 点滴静注】 ④ エトボシド注 100mg【1時間 点滴静注】 ⑤ ロイコボリン注 7.5mg【5分 12時間おきに、計3回点滴静注】 2～5日目 ① アクチノマイシンD注(コスメゲン) 0.5mg【5分 点滴静注】 ② エトボシド注 100mg【1時間 点滴静注】	
C61-01	前立腺癌	前立腺癌 ドセタキセル	【1クール 21日間】 ① 吐気止め・アレルギー予防の点滴【15分 点滴静注】 ② ドセタキセル注 75mg/m ² 【60分 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C61-02	前立腺癌	前立腺癌 カバジタキセル	【1クール 21日間】 ① 吐気止め・アレルギー予防の点滴【15分 点滴静注】 ② カバジタキセル注(ジェブタナ) 25mg/m ² 【60分 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C64-10	腎細胞癌	腎細胞癌 ニボルマブ(2週毎)	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【30分】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C64-11	腎細胞癌	腎細胞癌 ニボルマブ+イビリムマブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【1時間】 ② イビリムマブ(ヤーボイ)注 1mg/kg【30分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※ イビリムマブ注は4回を上限として投与します。 ※ ①と②の間は30分間 経過観察をします。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ、イビリムマブ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C64-12	腎細胞癌	腎細胞癌 ニボルマブ(4週毎)	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 480mg【30分】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C64-20	腎細胞癌	腎細胞癌 ペムブロリズマブ+アキシチニブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ注(キイトルーダ) 200mg【30分】 1～14日目 ② アキシチニブ(インライタ)錠 1回5mg【1日2回 内服】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C64-21	腎細胞癌	腎細胞癌 ペムブロリズマブ+レンパチニブ	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ注(キイトルーダ)200mg【30分】 1～14日目 ② レンパチニブ(レンビマ)錠 1回20mg【1日1回 内服】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C64-23	腎細胞癌	腎細胞癌 2週毎ニボルマブ+カボザンチニブ	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ注(オブジーボ) 240mg【1時間】 1～14日目 ② カボザンチニブ(カボメティクス)錠 1回40mg【1日1回 空腹時に内服】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C64-24	腎細胞癌	腎細胞癌 4週毎ニボルマブ+カボザンチニブ	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ注(オブジーボ) 480mg【1時間】 1～28日目 ② カボザンチニブ(カボメティクス)錠 1回40mg【1日1回 空腹時に内服】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C64-30	腎細胞癌	腎細胞癌 アベルマブ+アキシチニブ	【1クール 14日間】 1日目 ① アベルマブ注(ハベンチオ) 10mg/kg【1時間】 1～14日目 ② アキシチニブ(インライタ)錠1回5mg【1日2回 内服】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 アベルマブ
C67-01	膀胱・尿路癌	尿路上皮癌 パクリタキセル+ゲムシタビン	【1クール 28日間】 1日目 ① パクリタキセル注 180mg/m ² 【3時間 点滴静注】 ② ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 8日目 ③ ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 15日目 ④ ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】	
C68-01 C68-02	膀胱・尿路癌	尿路上皮癌 GEM+CDDP(ゲムシタビン+シスプラチン)	【1クール 28日間】 1日目 ① ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 2日目 ② シスプラチン注 70mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ※ 腎障害予防のために、シスプラチン投与の前後数日間は十分な水分を点滴します。 8日目 ③ ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 15日目 ④ ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】	
C68-03	膀胱・尿路癌	尿路上皮癌 3週毎 ニボルマブ+ゲムシタビン+シスプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① ニボルマブ注(オブジーボ)360mg【30分 点滴静注】 ② ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 ③ シスプラチン注 70mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ※ 腎障害予防のために、シスプラチン投与の前後数日間は十分な水分を点滴します。 8日目 ④ ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C68-04	膀胱・尿路癌	尿路上皮癌 GEM+CBDCA(ゲムシタビン+カルボプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ① ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC5【60分 点滴静注】 8日目 ③ ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】	
C68-05	膀胱・尿路癌	尿路上皮癌 ゲムシタビン	【1クール 28日間】 1・8・15日目 ① ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分】 ↓ 29日目から同様に実施	
C68-06	膀胱・尿路癌	尿路上皮癌 3週毎 ニボルマブ+ゲムシタビン+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① ニボルマブ注(オブジーボ)360mg【30分 点滴静注】 ② ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】 ③ カルボプラチン注 AUC5【60分 点滴静注】 8日目 ④ ゲムシタビン注 1000mg/m ² 【30分 点滴静注】	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C68-08	膀胱・尿路癌	尿路上皮癌 M-VAC	【1クール 28日間】 ※ 腎障害予防のために、治療の前後は十分な水分を点滴します。 *1日目 ① メソトレキセート注 30mg/m ² 【30分 点滴静注】 *2日目 ② ビンブラスチン注(エクザール) 3mg/m ² 【30分 点滴静注】 ③ ドキソルビシン注 30mg/m ² 【30分 点滴静注】 ④ シスプラチン注 70mg/m ² 【2時間 点滴静注】 *15日目 ⑤ メソトレキセート注 30mg/m ² 【30分 点滴静注】 ⑥ ビンブラスチン注(エクザール) 3mg/m ² 【30分 点滴静注】 *22日目 ⑦ メソトレキセート注 30mg/m ² 【30分 点滴静注】 ⑧ ビンブラスチン注(エクザール) 3mg/m ² 【30分 点滴静注】	
C68-10	尿路上皮癌	尿路上皮癌 ベムプロリズマブ(3週毎)	【1クール 21日間】 1日目 ① ベムプロリズマブ(キイトルーダ)注【30分】200mg ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリズマブ
C68-11	尿路上皮癌	尿路上皮癌 ベムプロリズマブ(6週毎)	【1クール 42日間】 1日目 ① ベムプロリズマブ(キイトルーダ)注【30分】400mg ↓ 43日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ベムプロリズマブ
C68-12	尿路上皮癌	尿路上皮癌 ニボルマブ(2週毎)	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注【30分】240mg ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C68-13	尿路上皮癌	尿路上皮癌 ニボルマブ(4週毎)	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注【30分】480mg ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C68-20	尿路上皮癌	尿路上皮癌 アベルマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① アベルマブ(ノバベンチオ)注【1時間】10mg/kg ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 アベルマブ
C68-50	膀胱・尿路癌	尿路上皮癌 エンホルツマブ ベドチン	【1クール 28日間】 1・8・15日目 ① エンホルツマブ ベドチン(ノバドセブ)注【30分】1.25mg/kg ↓ 29日目から同様に実施	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C68-51	尿路上皮癌	尿路上皮癌 ペムブロリズマブ(3週毎) +エンホルツマブ ベドチン	【1クール 21日間】 1・8日目 ① エンホルツマブ ベドチン注(バドセブ) 1.25mg/kg【30分】 1日目 ② ペムブロリズマブ注(キイトルーダ) 200mg【30分】 ↓ 22日目から同様に実施 ※①投与後、副作用発現確認のため、30～15分程度、生理食塩液を投与します。	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C71-01	悪性神経腫	悪性神経腫腫 TMZ+BEV(初発放射線併用期・経口)	【1クール 70日間】 1・15・29・42日目 ① ペバシズマブ注(アバステン) 10mg/kg【30分 点滴静注】 1～42日目 ② テモゾロミド(テモダールカプセル) 1回75mg/m ² 【1日1回 42日間内服し、28日間休薬】	
C71-02	悪性神経腫	悪性神経腫腫 TMZ+BEV(維持療法期・経口)	【1クール 28日間】 1・15 日目 ① ペバシズマブ注(アバステン) 10mg/kg【30分 点滴静注】 1～5日目 ② テモゾロミド(テモダールカプセル) 1回150mg/m ² 【1日1回 5日間内服し、23日間休薬】 次クール以降1回200mg/m ² 可能 ↓ 29日目以降同様に実施	
C71-04	悪性神経腫	悪性神経腫腫 BEV 15mg/kg(単剤療法期)	【1クール 21日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバステン) 15mg/kg【30分 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C71-05	悪性神経腫	悪性神経腫腫 BEV 10mg/kg(単発単剤療法)	【1クール 14日間】 1日目 ① ペバシズマブ注(アバステン) 10mg/kg【30分 点滴静注】 ↓ 15日目以降同様に実施	
C74-10	悪性褐色細胞腫	悪性褐色細胞腫 CVD(シクロfosファミド+ビンクリスチン+ダカルバジン)	【1クール 21日間】 1日目 ① ダカルバジン注 600mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ② ビンクリスチン注(オンコビン) 1.4mg/m ² 【約5分 点滴静注】 ③ シクロfosファミド注(エンドキサン) 750mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ↓ 3週間毎に実施	
C76-01 C76-02	頭頸部癌	頭頸部癌 セツキシマブ+パクリタキセル	【1クール 49日間】 1・8・15・22・29・36 日目 ① セツキシマブ注(アービタックス) 400mg/m ² 【初回120分、点滴静注】 250mg/m ² 【2回目以降60分 点滴静注】 ② パクリタキセル注 80mg/kg【60分 点滴静注】 ↓ 50日目以降に同様に実施 ※ 副作用の発現状況により、投与スケジュールや投与量が変更される場合があります。	
C76-03	頭頸部癌	頭頸部癌 セツキシマブ+パクリタキセル+カルボプラチン(単回 初回)	【1クール 21日間】 1日目 ① セツキシマブ注(アービタックス) (400mg/m ²)【2時間】 ② パクリタキセル注(100mg/m ²)【1時間】 ③ カルボプラチン注(AUC2.5)【1時間】 8日目 ① セツキシマブ注(アービタックス) (250mg/m ²)【1時間】 ② パクリタキセル注(100mg/m ²)【1時間】 ③ カルボプラチン注(AUC2.5)【1時間】 15日目 ① セツキシマブ注(アービタックス) (250mg/m ²)【1時間】 ※ 抗がん剤投与の前後に、吐気止めおよびアレルギー予防のため薬剤を点滴します。	
C76-07 C76-08	頭頸部癌	頭頸部癌 セツキシマブ+FP(フルオロウシラシル+シスプラチン)	【1クール 21日間】 1日目 ① フルオロウシラシル注 1000mg/m ² 【24時間】 ② セツキシマブ注(アービタックス) 400mg/m ² 【初回 2時間】 250mg/m ² 【2回目以降 1時間】 ③ シスプラチン注 100mg/m ² 【120分】 ※ 1日目抗がん剤投与の前後に、吐気止めおよび腎障害予防のための補液を点滴します。	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
			2～4日目 ④ フルオロウラシル注 1000mg/m ² 【24時間】 8日目、15日目 ⑤ セツキシマブ注(アービタックス) 250mg/m ² 【1時間】	
C76-11 C76-12	頭頸部癌	頭頸部癌 セツキシマブ	【1クール 7日間】 ① セツキシマブ注(アービタックス) 400mg/m ² 【初回 2時間】 250mg/m ² 【2回目以降 1時間】 ※ 放射線併用の場合、放射線治療期間中に週1回投与します。 ※ 副作用の発現状況により、投与スケジュールや投与量が変更される場合があります。	
C76-22	頭頸部癌	頭頸部癌 シスプラチン+フルオロウラシル(100/1000)	【1クール 21日間】 1日目 ① フルオロウラシル(5-FU)注 1000mg/m ² 【24時間持続静注】 +シスプラチン 100mg/m ² 【2時間】 2～4日目 ② フルオロウラシル(5-FU)注 1000mg/m ² 【24時間持続静注】 ※投与前後に十分な水分を点滴します。 また、吐気止めのお薬を使用します。	
C76-23	頭頸部癌	頭頸部癌 シスプラチン+フルオロウラシル(80/800)	【1クール 21～28日間】 1日目 ① フルオロウラシル(5-FU)注 800mg/m ² 【24時間持続静注】 +シスプラチン 80mg/m ² 【2時間】 2～5日目 ② フルオロウラシル(5-FU)注 800mg/m ² 【24時間持続静注】 ※投与前後に十分な水分を点滴します。 また、吐気止めのお薬を使用します。	
C76-24	頭頸部癌	頭頸部癌 シスプラチン+放射線	【1クール 21日間】 1日目 ① シスプラチン注 100mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ※ 腎障害予防のため、十分な水分量の点滴があります。 ↓ 22日目から同様に実施	
C76-25	頭頸部癌	頭頸部癌 weekly シスプラチン+放射線	《1クール 7日間》 ①シスプラチン注 40mg/m ² (Day1)	
C76-28	頭頸部癌	頭頸部癌 毎週パクリタキセル	【1クール 49日間】 1・8・15・22・29・36日目 (1週間ごとに点滴) ① パクリタキセル注 100mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ※ 36日目以降、体力を回復させるため2週間休薬します。	
C76-30	頭頸部癌	頭頸部癌 ドセタキセル	【1クール 21日間】 1日目 ① ドセタキセル注 60mg/m ² 【60分 点滴静注】 ↓ 3週間毎に実施	
C76-50	頭頸部癌	頭頸部癌 ニボルマブ(2週毎)	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 240mg【1時間】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C76-51	頭頸部癌	頭頸部癌 ニボルマブ(4週毎)	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ(オブジーボ)注 480mg【1時間】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C76-60	頭頸部癌	頭頸部癌 ペムブロリズマブ(3週毎)	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 200mg【30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ

レジメコード	分類	レジメ名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C76-61	頭頸部癌	頭頸部癌 ペムブロリズマブ(6週毎)	【1クール 42日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 400mg【30分】 ↓ 43日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C80-01	胚細胞腫瘍	胚細胞腫瘍BEP	【1クール 21日間】 1日目 ① プレオマイシン(プレオ)注 30mg【30分 点滴静注】 ② エトホシド注 100mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ③ シスプラチン注 20mg/m ² 【2時間 点滴静注】 2～5日目 ① エトホシド注 100mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ② シスプラチン注 20mg/m ² 【2時間 点滴静注】 8・15日目 ① プレオマイシン(プレオ)注 30mg【30分 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C80-01	NEC	NEC シスプラチン+エトボシド	【1クール 21日間】 1日目 ① エトボシド注 100mg/m ² 【120分】 ② シスプラチン注 800mg/m ² 【60分】 ※ 抗がん剤投与に伴い、加えて吐気止め及び腎障害予防のための点滴があります。 2・3日目 ① エトボシド注 100mg/m ² 【120分】 ↓ 22日目から同様に実施	
C80-02	NEC	NEC シスプラチン+イリノテカン	【1クール 28日間】 1日目 ① イリノテカン注 60mg/m ² 【90分】 ② シスプラチン注 60mg/m ² 【60分】 ※ 抗がん剤投与に加えて腎障害予防のための点滴があります。 8・15日目 ① イリノテカン注 60mg/m ² 【90分】 ↓ 29日目から同様に実施	
C80-11	原発不明癌	原発不明癌 3週毎 バクリタキセル+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① バクリタキセル注 180mg/m ² 【3時間 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C80-12	原発不明癌	原発不明癌 毎週 バクリタキセル+カルボプラチン	【1クール 21日間】 1日目 ① バクリタキセル注 80mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ② カルボプラチン注 AUC5【1時間 点滴静注】 8・15日目 ① バクリタキセル 80mg/m ² 【1時間】 ↓ 22日目以降同様に実施	
C80-21	MSI-High固形癌	MSI-High固形癌 ペムブロリズマブ(3週毎)	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 200mg【30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C80-22	MSI-High固形癌	MSI-High固形癌 ペムブロリズマブ(6週毎)	【1クール 42日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 400mg【30分】 ↓ 43日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C80-30	原発不明癌	原発不明癌 2週毎 ニボルマブ	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【30分】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C80-31	原発不明癌	原発不明癌 4週毎 ニボルマブ	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 480mg【30分】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C80-31	TMB-High固形癌	TMB-High固形癌 ペムブロリズマブ(3週毎)	【1クール 21日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 200mg【30分】 ↓ 22日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C80-32	TMB-High固形癌	TMB-High固形癌 ペムブロリズマブ(6週毎)	【1クール 42日間】 1日目 ① ペムブロリズマブ(キイトルーダ)注 400mg【30分】 ↓ 43日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ペムブロリズマブ
C81-05	ホジキンリンパ腫	ホジキンリンパ腫 ABVd(EPI)	【1クール 14日間】 1日目 ① プレオマイシン(プレオ) 9mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ② ビンブラスチン(エクザール) 6mg/m ² 【約10分 点滴静注】 ③ エピルビン 25mg/m ² 【5分 点滴静注】 ④ ダカルバジン 250mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ↓ 2週間毎に実施	
C81-06	ホジキンリンパ腫	ホジキンリンパ腫 ABVd(THP)	【1クール 14日間】 1日目 ① プレオマイシン(プレオ) 9mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ② ビンブラスチン(エクザール) 6mg/m ² 【約10分 点滴静注】 ③ ビラルビン(ビノルビン) 25mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ④ ダカルバジン 250mg/m ² 【2時間 点滴静注】 ↓ 2週間毎に実施	
C81-07	ホジキンリンパ腫	ホジキンリンパ腫 ABVD(DXR)	【1クール 14日間】 1日目 ① ドキソルビン注 25mg/m ² 【30分 点滴静注】 ② プレオマイシン注 9mg/m ² 【約5分 点滴静注】 ③ ビンブラスチン(エクザール)注 6mg/m ² 【約5分 点滴静注】 ④ ダカルバジン注 375mg/m ² 【1時間 点滴静注】 ↓ 2週間毎に実施	
C81-10	ホジキンリンパ腫	ホジキンリンパ腫 プレンツキシマブ ベドチン	【1クール 21日間】 ① プレンツキシマブ ベドチン注(アドセトリス) 1.8mg/kg【60分 点滴静注】	
C81-11	ホジキンリンパ腫	ホジキンリンパ腫 プレンツキシマブ ベドチン+AVD	【1クール 28日間】 1日目、15日目 ① ドキソルビン注 25mg/m ² 【15分 点滴静注】 ② ビンブラスチン注(エクザール) 6mg/m ² 【5分 点滴静注】 ③ ダカルバジン注 375mg/m ² 【120分】 ④ プレンツキシマブ ベドチン注(アドセトリス) 1.2mg/kg【60分 点滴静注】 途中、吐気止めの点滴をします。	
C81-20	ホジキンリンパ腫	ホジキンリンパ腫 ニボルマブ(2週毎)	【1クール 14日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 240mg【30分】 ↓ 15日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ
C81-21	ホジキンリンパ腫	ホジキンリンパ腫 ニボルマブ(4週毎)	【1クール 28日間】 1日目 ① ニボルマブ(オプジーボ)注 480mg【30分】 ↓ 29日目から同様に実施	【免疫チェックポイント阻害薬】 ニボルマブ

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C84-10		T細胞リンパ腫 プラトレキサート	【1クール 49日間】 1、8、15、22、29、36日目 ① プラトレキサート注(ジフォルタ) 30mg/m ² 【3～5分かけて静脈内投与】 ↓ 50日目から同様に実施	
C85-04	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 寛解導入 リツキシマブ	【1クール 56日間】 1・8・15・22・29・36・43・50日目 ① リツキシマブ注 375mg/m ² 【初回200分、2回目以降135分 点滴静注】 ※ 実施前に副作用予防のため、抗ヒスタミン剤と鎮痛解熱剤を内服します。	
C85-05	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 維持 リツキシマブ	【1クール 通常8週間】 ① リツキシマブ注 375mg/m ² 【135分 点滴静注】 ※ 実施前に副作用予防のため、抗ヒスタミン剤と鎮痛解熱剤を内服します。	
C85-10	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 RB (リツキシマブ+ベンダムスチン)	【1クール 28日間】 1日目 ① リツキシマブ注 375mg/m ² 【135分 点滴静注】 2・3日目 ② ベンダムスチン注(トレアキシシン) 90mg/m ² 【60分 点滴静注】 ※ 実施前に副作用予防のため、抗ヒスタミン剤と鎮痛解熱剤を内服します。	
C85-11	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 ベンダムスチン 120mg/m ²	【1クール 21日間】 1日目 および 2日目 ① ベンダムスチン注(トレアキシシン) 120mg/m ² 【60分 点滴静注】	
C85-12 C85-13	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 Pola-RB (リツキシマブ+ボラツズマブ+ベンダムスチン)	【1クール 21日間】 「初回」 1日目 リツキシマブ注 375mg/m ² 【約230分 点滴静注】 2日目 ボラツズマブ ベドチン注(ボライビー) 1.8mg/kg 【90分 点滴静注】 ベンダムスチン注(トレアキシシン) 90mg/m ² 【60分 点滴静注】 3日目 ベンダムスチン注(トレアキシシン) 90mg/m ² 【60分 点滴静注】 「2回目以降」 1日目 リツキシマブ注 375mg/m ² 【約150分 点滴静注】 ボラツズマブ ベドチン注(ボライビー) 1.8mg/kg 【30分 点滴静注】 ベンダムスチン注(トレアキシシン) 90mg/m ² 【60分 点滴静注】 2日目 ベンダムスチン注(トレアキシシン) 90mg/m ² 【60分 点滴静注】 ※ 各薬剤点滴の途中、経過観察のための時間をはさみます。	
C85-14	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 CHOP	【1クール 21日間】 1日目 ① ビンクリスチン注(オンコビン) 1.4mg/m ² 【約5分 点滴静注】 ② ドキソルビシン注 50mg/m ² 【30分 点滴静注】 ③ シクロフォスファミド注(エンドキサン) 750mg/m ² 【1時間 点滴静注】 1・2・3・4・5日目 ④ プレドニゾロン錠(プレドニン) 50mg/m ² 【内服】	
C85-24 C85-25	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 R-CHOP	【1クール 21日間】 1日目 ① リツキシマブ注 375mg/m ² 【初回200分、2回目以降135分 点滴静注】 2日目 ① ビンクリスチン注(オンコビン) 1.4mg/m ² 【約5分 点滴静注】 ② ドキソルビシン注 50mg/m ² 【30分 点滴静注】 ③ シクロフォスファミド注(エンドキサン) 750mg/m ² 【1時間 点滴静注】 2・3・4・5・6日目 ④ プレドニゾロン錠(プレドニン) 50mg/m ² 【内服】	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C85-28 C85-29	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 Pola-R+CHP	【1クール 21日間】 「初回」 ① リツキシマブ注 375mg/m²【約230分 点滴静注】 ② ボラツズマブ ベドチン注(ボライビー) 1.8mg/m²【90分 点滴静注】 ③ シクロfosファミド注(エンドキサン) 750mg/m²【60分 点滴静注】 ④ ドキソルピシン注 50mg/m²【30分 点滴静注】 「2回目以降」 ① リツキシマブ注 375mg/m²【約150分 点滴静注】 ② ボラツズマブ ベドチン注(ボライビー) 1.8mg/m²【30分 点滴静注】 ③ シクロfosファミド注(エンドキサン) 750mg/m²【60分 点滴静注】 ④ ドキソルピシン注 50mg/m²【30分 点滴静注】 ※ 各薬剤点滴の途中、経過観察のための時間をはさみます。	
C85-38 C85-39	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 オビヌツズマブ-CHOP (2分割)	【1クール 21日間】 (初回クールは1日目に①～⑤を実施し、8・15日目に①のみ実施) (2～6クールは1日目に①～④を実施) (7～8クールは1日目に①のみ実施) ◆ 1・8・15日目 ① オビヌツズマブ注(ガザイバ) 1000mg【初回255分、2回目以降195分 点滴静注】 ◆ 2日目 ② ビンクリスチン注(オンコビン) 1.4mg/m²【約5分 点滴静注】 ③ ドキソルピシン注 50mg/m²【30分 点滴静注】 ④ シクロfosファミド注(エンドキサン) 750mg/m²【1時間 点滴静注】 ◆ 1・2・3・4・5日目 ⑤ プレドニゾロン錠(プレドニン) 50mg/m²【内服】	
C85-40 C85-41 C85-42	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 オビヌツズマブ-CHOP	【1クール 21日間】 (初回クールは1日目に①～⑤を実施し、8・15日目に①のみ実施) (2～6クールは1日目に①～④を実施) (7～8クールは1日目に①のみ実施) ① オビヌツズマブ注(ガザイバ) 1000mg【初回255分、2回目以降195分 点滴静注】 ② ビンクリスチン注(オンコビン) 1.4mg/m²【約5分 点滴静注】 ③ ドキソルピシン注 50mg/m²【30分 点滴静注】 ④ シクロfosファミド注(エンドキサン) 750mg/m²【1時間 点滴静注】 1・2・3・4・5日目 ⑤ プレドニゾロン錠(プレドニン) 50mg/m²【内服】	
C85-43 C85-44	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 オビヌツズマブ-CVP	【1クール 21日間】 (初回クールは1日目に①～④を実施し、8・15日目に①のみ実施) (2～8クールは1日目に①～④を実施) ① オビヌツズマブ注(ガザイバ) 1000mg【初回255分、2回目以降195分 点滴静注】 ② ビンクリスチン注(オンコビン) 1.4mg/m²【約5分 点滴静注】 ③ シクロfosファミド注(エンドキサン) 750mg/m²【1時間 点滴静注】 1・2・3・4・5日目 ④ プレドニゾロン錠(プレドニン) 50mg/m²【内服】	
C85-45 C85-46	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 オビヌツズマブ+ベンダムスチン	【1クール 28日間】 (初回クールは1日目に①～②を実施し、2日目に②のみ実施。8・15日目は①のみ実施) (2～6クールは1日目に①～②を実施し、2日目に②のみ実施) ① オビヌツズマブ注(ガザイバ) 1000mg【初回255分、2回目以降195分 点滴静注】 ② ベンダムスチン注(トレアキシン) 90mg/m²【60分 点滴静注】	
C85-47	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 オビヌツズマブ単独	【1クール 56日間(8週間)】 (初回クールは1日目に①～②を実施) (2クール以降は1日目に②のみ実施) ① デキサメタゾン注(デキサート)【15分 点滴静注】 ② オビヌツズマブ注(ガザイバ) 1000mg【195分 点滴静注】	
C85-49	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 ロミデプシン	【1クール 28日間(4週間)】 1・8・15日目 ① グラニセトロン注【15分 点滴静注】 ② ロミデプシン注(イストダックス) 14mg/m²【4時間 点滴静注】	
C85-51 C85-52	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 R-CEOP	【1クール 21日間】 1日目 ① リツキシマブ注 375mg/m²【初回200分、2回目以降135分 点滴静注】 2日目 ① ビンクリスチン注(オンコビン) 1.4mg/m²【約5分 点滴静注】 ② エトポシド注 50mg/m²【120分 点滴静注】 ③ シクロfosファミド注(エンドキサン) 750mg/m²【1時間 点滴静注】	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
			2・3 日目 ④ エトボシドカプセル(ペブシドカプセル) 100mg/m ² 【内服】 2・3・4・5・6 日目 ⑤ プレドニゾン錠(プレドニン) 50mg/m ² 【内服】	
C85-57 C85-58 C85-59 C85-60	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 エブコリタマブ	【1～2クール 28日間】 1日目・8日目・15日目・22日目 ① エブコリタマブ(エブキンリ)注 【皮下注射】 1日目:0.16mg 8日目:0.8mg 15日目:48mg 22日目:48mg 【4～9クール 28日間】 1日目・15日目 ① エブコリタマブ(エブキンリ)注 【皮下注射】 1日目:48mg 15日目:48mg 【10クール以降 28日間】 1日目 ① エブコリタマブ(エブキンリ)注 【皮下注射】 1日目:48mg	
C85-61 C85-62 C85-63	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 モスネツズマブ	【第1クール 21日間】 1・8・15日目 ① モスネツズマブ (1日目:1mg 8日目:2mg 15日目:60mg) 【第2クール 21日間】 1日目 ① モスネツズマブ (1日目:60mg) 【第3クール以降 21日間】 1日目 ① モスネツズマブ (1日目:30mg)	
C85-72	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 DA-EPOCH	【1クール 21日間】 1日目 ① エトボシド注 50mg/m ² + ピンクリスチン注(オンコピン) 50mg/m ² + ドキソルビシン注 10mg/m ² 【4日間(96時間) 点滴静注】 1～5 日目 ② プレドニゾン錠(プレドニン) 60mg/m ² 【内服】 5日目 ③ シクロフォスファミド注(エンドキサン) 750mg/m ² 【2時間 点滴静注】	
C85-73	非ホジキンリンパ腫	非ホジキンリンパ腫 DA-EPOCH-R	【1クール 21日間】 1 日目 ① リツキシマブ注 375mg/m ² 【初回200分、2回目以降135分 点滴静注】 ② エトボシド注 50mg/m ² + ピンクリスチン注(オンコピン) 50mg/m ² + ドキソルビシン注 10mg/m ² 【4日間(96時間) 点滴静注】 1～5 日目 ③ プレドニゾン錠(プレドニン) 60mg/m ² 【内服】 5日目 ④ シクロフォスファミド注(エンドキサン) 750mg/m ² 【2時間 点滴静注】	
C90-01	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 VMMD	【1クール 42日間】 1日目 ① ビンデシン注(フィルデシン) 2.4mg/m ² 【約10分 点滴静注】 ② ラニムスチン注(サイメリン) 40mg/m ² 【30分 点滴静注】 2・3・4・5・6・7 日目 ③ メルファラン錠(アルケラン) 8mg/m ² 【内服】 2・3・4 日目 ④ デキサメタゾン錠(デカロン) 1日30～40mg 1日1～2回【内服】	
C90-03 C90-04	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 E-Ld(エロツズマブ+レナリドミド+デキサメタゾン)	【1クール 28日間】 ※ 注射する前に副作用の予防薬を内服します。 「1～2サイクル目」 ① デキサメタゾン錠(レナデックス錠) 1回28mg 1日1回【内服】 ※注射②実施の3～24時間前 1・8・15・22日目 ② エロツズマブ注(エムブリシティ) 10mg/kg【注射】 1～21 日目 ③ レナリドミド錠(レブラミドカプセル) 1回25mg 1日1回【内服】 「3サイクル以降」 ① デキサメタゾン錠(レナデックス錠) 1回28mg 1日1回【内服】 ※注射②実施の3～24時間前 1・15日目 ② エロツズマブ注(エムブリシティ) 10mg/kg【注射】 1～21 日目 ③ レナリドミド錠(レブラミドカプセル) 1回25mg 1日1回【内服】	
C90-15 C90-16 C90-19	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 ボルテゾミブ (BD・MBD・VMP)	BD療法(デキサメタゾン錠を併用) BMD療法・VMP療法(メルファラン錠+デキサメタゾン錠またはプレドニゾン錠を併用) 「1～4サイクル目」 【1クール 21日間】 1・4・8・11日目 (休薬:12～21日目) ① ボルテゾミブ注(ベルケイド) 1.3mg/m ² 【皮下注】	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
			「5サイクル以降」 【1クール 21日間】 1・8 日目 (休業:9～21日目) ① ボルテゾミブ注(ベルケイド皮下注)【皮下注】 ※ 実際の投与スケジュールは症状に合わせて変更される場合があります。 ※ BD療法(デキサメタゾン錠 20mg/body を併用) BMD療法(メルファン錠 8mg/m² +デキサメタゾン錠 20mg/body を併用) VMP療法(メルファン錠 9mg/m²+フルドノゾン錠 60mg/m² を併用) ※ 内服薬の投与量は、適宜調整します	
C90-17 C90-18	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 ボルテゾミブ (BD・MBD・VMP)	「1～8サイクル目」 【1クール 21日間】 1・4・8・11日目 (休業:12～21日目) ① ボルテゾミブ注(ベルケイド) 1.3mg/m²【皮下注】 「9サイクル以降」 【1クール 35日間】 1・8・15・22 日目 (休業:23～35日目) ① ボルテゾミブ注(ベルケイド皮下注) 1.3mg/m²【皮下注】 ※ 症状に合わせて1～8サイクル目と同様のスケジュールになる場合があります。 ※ 実際の投与スケジュールは症状に合わせて変更される場合があります。	
C90-22 C90-23 C90-24 C90-25 C90-26 C90-27	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 CLd(カルフィルゾミブ+レナリドミド+デキサメタゾン)	【1クール 28日間】 1～21 日目 ① レブラミド錠(レナリドミド) 1回25mg 1日1回【内服】 1・2、8・9、15・16、22・23日目 ② デキサメタゾン(レナデックス錠) 1日40mg 1日1～2回【内服】 ※ カイプロリス注(カルフィルゾミブ)は、以下の投与スケジュールになります。 「1～12サイクル」 1・2、8・9、15・16、22・23日目 ① カイプロリス注 1・2日目→20mg/m²、以降27mg/m²【注射】 「13サイクル～」 1・2、15・16 日目 ① カイプロリス注 27mg/m²【注射】	体表面積2.2㎡を超える患者は2.2㎡で算出
C90-29 C90-30 C90-31 C90-32	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 Cd(カルフィルゾミブ+デキサメタゾン) 1-2、8-9、15-16	【1クール 28日間】 ① カルフィルゾミブ注(カイプロリス) 初回の1・2日目→20mg/m²、以降56mg/m²【注射】 1・2、8・9、15・16日目 ② デキサメタゾン錠(レナデックス) 1日20mg 1日1～2回【内服】 1・2、8・9、15・16、22・23日目	体表面積2.2㎡を超える患者は2.2㎡で算出
C90-33 C90-34	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 Cd(カルフィルゾミブ+デキサメタゾン) 1・8・15	【1クール 28日間】 1・8・15日目 ① カルフィルゾミブ注(カイプロリス) 初回の1日目→20mg/m²、以降70mg/m²【注射】 1・8・15・22日目 ② デキサメタゾン錠(レナデックス) 1日20mg 1日1～2回【内服】 《2サイクル以降》 ◆ 1・15 日目 ① イサツキシマブ注(サークリサ) 10mg/kg【注射】 ◆ 1・8・15・22 日目 ② デキサメタゾン錠(レナデックス) 1日40mg(75歳以上は20mg) 1日1～2回【内服】 ◆ 1～21日目 (22～28日目休業) ③ ポマリドミドカプセル(ボマリスト)1回4mg 1日1回【内服】	体表面積2.2㎡を超える患者は2.2㎡で算出
C90-40 C90-41 C90-42	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 DLd(ダラツマブ+レナリドミド+デキサメタゾン)	【1クール 28日間】 1～21 日目 ① レブラミド錠(レナリドミド) 1回25mg 1日1回【内服】 1・8・15・22日目 ② デキサメタゾン【内服または注射】 ※ ダラキューロ配合注(ダラツマブ)は、以下の投与スケジュールになります。 「1～2サイクル」 1・8・15・22日目 ① ダラキューロ配合注 15mL【注射】 「3～6サイクル」 1・15 日目 ① ダラキューロ配合注 15mL【注射】 「7サイクル以降」 1 日目 ① ダラキューロ配合注 15mL【注射】	
C90-43 C90-44 C90-45	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 D-Bd(ダラツマブ+ホリゾミブ+デキサメタゾン)	【1～3サイクル】 21日ごと 1・8・15日目 ① ダラツマブ(ダラキューロ配合皮下注) 15mL 1・4・8・11日目 ② ボルテゾミブ注(ベルケイド皮下注) 1.3mg/m² 1～2・4～5・8～9・11～12・15 日目 ③ レナデックス錠(デキサメタゾン)【内服】 【4～8サイクル】 21日ごと 1日目 ① ダラツマブ(ダラキューロ配合皮下注) 15mL 1・4・8・11 日目 ② ボルテゾミブ注(ベルケイド皮下注) 1.3mg/m² 1～2・4～5・8～9・11～12 日目 ③ レナデックス錠(デキサメタゾン)【内服】 【9サイクル以降】 28日ごと 1日目のみ ① ダラツマブ(ダラキューロ配合皮下注) 15mL ② レナデックス錠(デキサメタゾン)【内服】	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C90-50 C90-51 C90-52	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 DMPB(ダラツムマブ+ホ`ツテゾミブ+メルファラン+デキサメタゾン)	【1クール 42日間】 「1サイクル目」1・8・15・22・29・36日目 ① ダラツムマブ(ダラキューロ配合皮下注)15mL 1・4・8・11日目、22・25・29・32日目 (休薬:12~21日目、33~42日目) ② ボルテゾミブ注(ベルケイド皮下注) 1.3mg/m²【皮下注】 1~4日目 ③ メルファラン錠(アルケラン) 9mg/m² 1日1回+プレドニゾン錠 60mg/m² 1日1回【内服】 「2~9サイクル目」 1・22日目 ① ダラツムマブ(ダラキューロ配合皮下注)15mL 1・8日目、22・29日目 (休薬:9~21日目、30~42日目) ② ボルテゾミブ注(ベルケイド皮下注) 1.3mg/m²【皮下注】 1~4日目 ③ メルファラン錠(アルケラン)9mg/m² 1日1回+プレドニゾン錠 60mg/m² 1日1回【内服】 「10サイクル目以降」 ① ダラツムマブ(ダラキューロ配合皮下注) 15mL 1・22日目に投与します。	
C90-57 C90-58	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 IsaKd(イサツキシマブ+カルフィルゾミブ+デキサメタゾン)	【1クール 28日間】 「1サイクル目」 1・8・15・22日目 ① イサツキシマブ(サークリサ注) 10mg/kg【注射】2時間30分~1時間45分 1・2・8・9・15・16日目 ② カルフィルゾミブ(カイプロリス注) 1・2日目→20mg/m²、以降→56mg/m²【注射】30分 1・2・8・9・15・16・22・23日目 ③ デキサメタゾン(レナデックス錠) 1日20mg 1日1~2回【内服】 「2サイクル以降」 1・15日目 ① イサツキシマブ(サークリサ注) 10mg/kg【注射】1時間45分 1・2・8・9・15・16日目 ② カルフィルゾミブ(カイプロリス注) 56mg/m²【注射】30分 1・2・8・9・15・16・22・23日目 ③ デキサメタゾン(レナデックス錠) 1日20mg 1日1~2回【内服】	
C90-59 C90-60	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 IsaPd(イサツキシマブ+ホ`リドミド+デキサメタゾン)	【1クール 28日間】 「1サイクル目」 1・8・15・22日目 ① イサツキシマブ(サークリサ注) 10mg/kg【注射】2時間30分~1時間45分 1~21日目 ② ボマリドミド(ボマリストカプセル) 1日4mg 1日1回【内服】 1・8・15・22日目 ③ デキサメタゾン(レナデックス錠) 1日40mg(75歳以上は20mg) 1日1~2回【内服】 「2サイクル以降」 1・15日目 ① イサツキシマブ(サークリサ注) 10mg/kg 1日1回【注射】1時間45分 1~21日目 ② ボマリドミド(ボマリストカプセル) 1日4mg 1日1回【内服】 1・15・22日目 ③ デキサメタゾン(レナデックス錠) 1日40mg 1日1~2回【内服】	
C90-61 C90-62	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 Isa+d(イサツキシマブ+デキサメタゾン)	【1クール 28日間】 「1サイクル目」 1・8・15・22日目 ① イサツキシマブ(サークリサ注) 20mg/kg【注射】2時間30分~1時間45分 1・8・15・22日目 ② デキサメタゾン(レナデックス錠) 1日40mg(75歳以上は20mg) 1日1~2回【内服】 「2サイクル以降」 1・15日目 ① イサツキシマブ(サークリサ注) 20mg/kg【注射】1時間45分 1・15・22日目 ② デキサメタゾン(レナデックス錠) 1日40mg(75歳以上は20mg) 1日1~2回【内服】	
C90-63 C90-64	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 Isa(イサツキシマブ)単剤	【1クール 28日間】 「1サイクル目」 1・8・15・22日目 ① イサツキシマブ(サークリサ注) 20mg/kg【注射】2時間30分~1時間45分 「2サイクル以降」 1・15日目 ① イサツキシマブ(サークリサ注) 20mg/kg【注射】1時間45分 1・15・22日目	
C90-65 C90-66 C90-67	多発性骨髄腫	多発性骨髄腫 IsaVRd(イサツキシマブ+ボルテゾミブ+デキサメタゾン)	【1クール:42日間】 「第1-4クール」 ①イサツキシマブ(10mg/kg) 1・8・15・22・29日目 ②ボルテゾミブ(1.3mg/m²) 1・4・8・11・22・25・29・32日目 ③レナリドミド(25mg/日) 1-14、22-35日目 ④デキサメタゾン 患者様に合わせて調節します 【1クール:28日間】 「第5-17クール」 ①イサツキシマブ(10mg/kg) 1・15日目 ③レナリドミド(25mg/日) 1-21日目 ②デキサメタゾン 患者様に合わせて調節します 【1クール:28日間】 「第18クール以降」 ①イサツキシマブ(10kg/mg) 1日目 ③レナリドミド(25mg/日) 1-21日目 ②デキサメタゾン 患者様に合わせて調節します	

レジメコード	分類	レジメ名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
C91-01	慢性リンパ性白血病	慢性リンパ性白血病 ペンダムスチン 100mg/m ²	【1クール 28日間】 1日目および2日目 ① ペンダムスチン注(トレアキシン) 100mg/m ² 【60分 点滴静注】	
C91-10 C91-11 C91-12 C91-13 C91-14 C91-15 C91-16 C91-17	急性リンパ性白血病	急性リンパ性白血病 プリナツモマブ	1クール目【1クール 42日間】 ① デキサメタゾン注 1・8日目 点滴静注 ② プリナツモマブ(ビーリンサイト注) 28日間持続点滴静注 1日目～7日目 9μg/日 8日目～28日目 28μg/日 2～5クール目【1クール 42日間】 ① デキサメタゾン注 1日目 点滴静注 ② プリナツモマブ(ビーリンサイト注) 28μg/日 28日間持続点滴静注 6～9クール目【1クール 84日間】 ① デキサメタゾン注 1日目 点滴静注 ② プリナツモマブ(ビーリンサイト注) 28μg/日 28日間持続点滴静注	
C91-18 (寛解導入) C91-19 (寛解後)	急性リンパ性白血病	急性リンパ性白血病 イノズマブ オゾガマイシン	寛解導入【1クール 21日間】 ① 1・8・15日目 イノズマブ オゾガマイシン(ベスポンサ)注 0.8mg/m ² 【60分】 寛解後【1クール 28日間】 ① 1・8・15日目 イノズマブ オゾガマイシン(ベスポンサ)注 0.5mg/m ² 【60分】 吐気・薬剤による過敏反応などの予防のため、実施前に副作用を予防するための点滴を行います。(15分間)	
C91-21	急性リンパ性白血病	急性リンパ性白血病 プリナツモマブ注	《携帯ポンプ用:1日(日数調整用)》 体重45kg以上 ① プリナツモマブ注(ビーリンサイト) 28μg	
C91-25	急性リンパ性白血病	急性リンパ性白血病 プリナツモマブ注	《携帯ポンプ用:1日(日数調整用)》 体重45kg未満 ① プリナツモマブ注(ビーリンサイト) 15μg/m ²	
C91-30	急性リンパ性白血病	急性リンパ性白血病 MA (メトレキサート+シタラビン)	【1クール 21日間】 1日目 ① メトレキサート注 1000mg/m ² 【24時間 点滴】 2～3日目 ② シタラビン注(キロサイド) 2000mg/m ² 【1回3時間を1日2回投与、合計4回】 ※ 抗がん薬投与による副作用発現予防のため、治療中は他のお薬も投与します。	
C92-10 C92-11	急性骨髄性白血病	急性骨髄性白血病 ビキセオス(寛解導入療法)	【1クール 2～5週間】 (1回目) 1日目、3日目、5日目 ① ビキセオス(タウルピシン/シタラビン)配合静注用 100単位/m ² 【90分 中心静脈投与】 【1クール 5～8週間】 (2回目) 1日目、3日目 ① ビキセオス(タウルピシン/シタラビン)配合静注用 100単位/m ² 【90分 中心静脈投与】 ※ 点滴ポンプ使用します※ 薬剤の効果を判定した後、2回目の治療を行うかどうかの判断をします。	
C92-12	急性骨髄性白血病	急性骨髄性白血病 ビキセオス(地固め療法)	【1クール 5～8週間】 (2回目) 1日目、3日目 ① ビキセオス(タウルピシン/シタラビン)配合静注用 65単位/m ² 【90分 中心静脈投与】 ※ 点滴ポンプ使用します	
D40-01	精巣腫瘍	精巣腫瘍BEP	1日目 プレオマイシン(プレオ)注 30mg/回【30分 点滴静注】 エトホシド注 100mg/m ² 【2時間 点滴静注】 シスプラチン注 20mg/m ² 【2時間 点滴静注】 2～5日目 エトホシド注 100mg/m ² 【2時間 点滴静注】 シスプラチン注 20mg/m ² 【2時間 点滴静注】 8・15日目 プレオマイシン(プレオ)注 30mg/m ² 【30分 点滴静注】 21日(3週間)を1クールとして繰り返します	
D40-03	精巣腫瘍	精巣腫瘍 カルボプラチン単剤	1日目 カルボプラチン注 AUC7【1時間 点滴静注】(最大投与量900mg) 4週間を1クールとして繰り返します ※ 投与前に吐気止めの点滴をします。	
J84-01 J84-02	間質性肺炎	間質性肺炎 シクロフォスファミド	【1クール 7～14日間】 1日目 ① シクロフォスファミド(エンドキサン)注 500mg/m ² 【1～2時間 点滴静注】 ↓ 1～2週間ごとに実施	
K50-01 K50-91	クローン病	クローン病 インフリキシマブ (5mg/kg)	① インフリキシマブ注(レミケード) 5mg/kg 【初回～3回は2時間、それ以降は点滴速度短縮可能 点滴静注】 1日目 ⇒ 15日目 ⇒ 43日目 ⇒ 以降8週間隔で投与	

レジメンコード	分類	レジメン名称	用法・用量(基本的なスケジュール)	備考欄
K50-03 K50-92	クローン病	クローン病 インフリキシマブ (10mg/kg)	① インフリキシマブ注(レミケード) 10mg/kg 【初回～3回は2時間、それ以降は点滴速度短縮可能 点滴静注】	
K51-01 K51-93	潰瘍性大腸炎	潰瘍性大腸炎 インフリキシマブ (5mg/kg)	① インフリキシマブ注(レミケード) 5mg/kg 【初回～3回は2時間、それ以降は点滴速度短縮可能 点滴静注】 1日目 ⇒ 15日目 ⇒ 43日目 ⇒ 以降8週間隔で投与	
M06-01	関節リウマチ	関節リウマチ インフリキシマブ (初回 3mg/kg)	① インフリキシマブ注(レミケード) 3mg/kg 【初回は3時間 2回目以降は2時間 点滴静注】 1日目 ⇒ 15日目 ⇒ 43日目 ⇒ 以降8週間隔で投与 ※ メソトレキセート製剤と併用します。	
M06-02	関節リウマチ	関節リウマチ インフリキシマブ (維持期 5mg/kg)	【1クール 8週間】 5mg/kg ① インフリキシマブ注(レミケード) 5mg/kg【1～2時間 点滴静注】 ※ メソトレキセート製剤と併用します。 ※ 病状により最短4週間毎まで投与間隔を短縮する場合があります。	
M06-03	関節リウマチ	関節リウマチ インフリキシマブ (維持期 10mg/kg)	【1クール 8週間】 ① インフリキシマブ注(レミケード) 10mg/kg【1～2時間 点滴静注】 ※ メソトレキセート製剤と併用します。 ※ 病状により最短4週間毎まで投与間隔を短縮する場合があります。	
M06-04	関節リウマチ	関節リウマチ トシリズマブ	【1クール 4週間】 ① トシリズマブ注(アクテムラ) 8mg/kg【1～2時間 点滴静注】	
M08-05 M08-06	若年性特発性関節炎	多関節型若年性特発性関節炎 トシリズマブ	【1クール 4週間】 ① トシリズマブ注(アクテムラ) 8mg/kg【1～2時間 点滴静注】	
M82-01 M82-02	若年性特発性関節炎	全身型若年性特発性関節炎 トシリズマブ	【1クール 2週間】 ① トシリズマブ注(アクテムラ) 8mg/kg【1～2時間 点滴静注】	
O01-01	絨毛性疾患	絨毛性疾患 メソトレキセート	1～5日目 連日 ① メソトレキセート注 0.4mg/kg【筋肉注射】	
O01-03	絨毛性疾患	絨毛性疾患 アクチノマイシンD	1～5日目 連日 ① アクチノマイシンD(コスメゲン)注 0.01mg/kg【5分 点滴静注】	